令和7年度

生活市道整備事業

田口東28号線道路改良工事

仕様書

施　工　場　所　　東広島市西条町田口

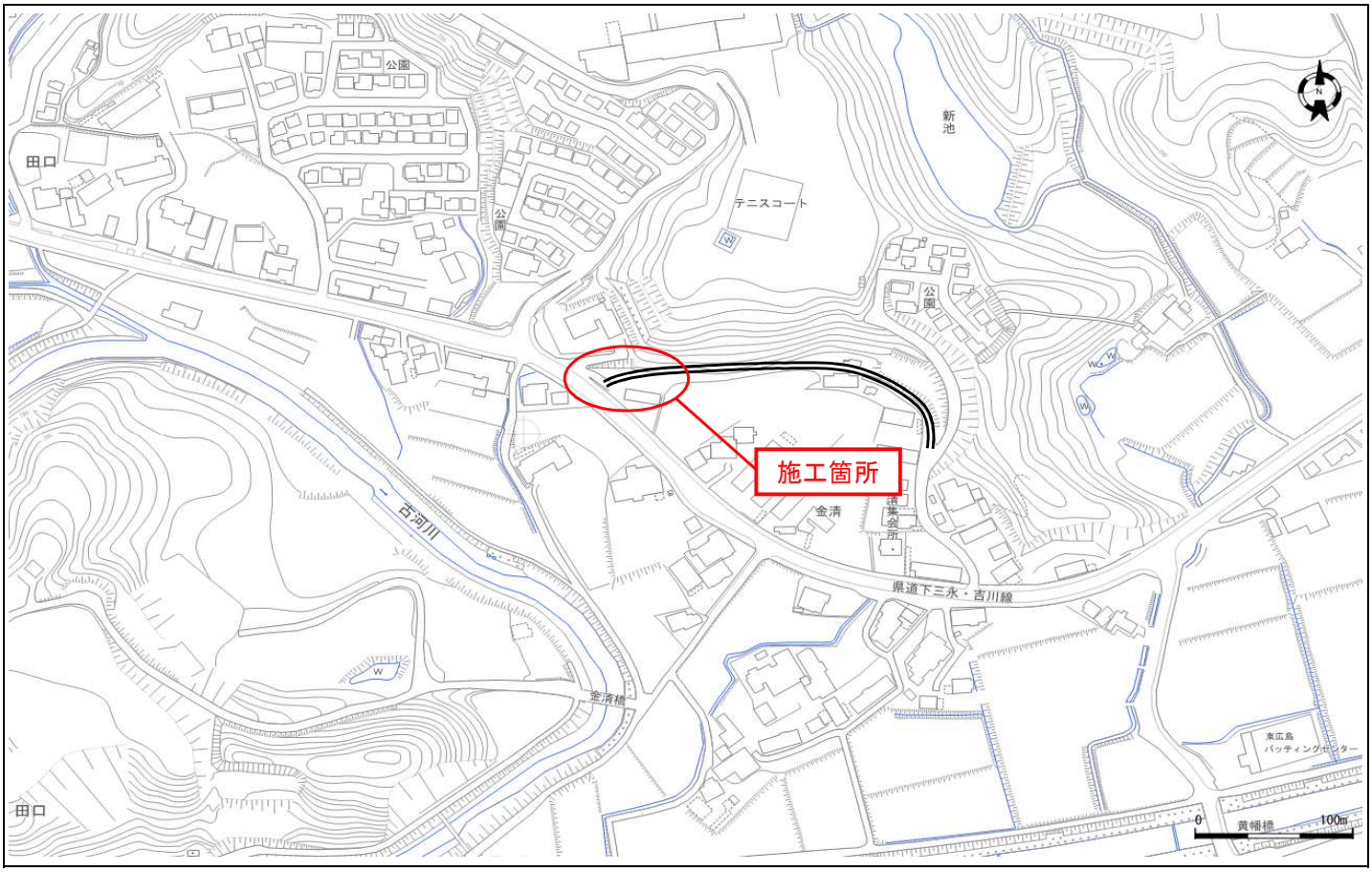
東広島市

位　置　図

路線名：田口東28号線

工事場所：西条町田口

拡　大　図



特　記　仕　様　書

（田口東28号線道路改良工事）

第1章　総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休２日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章　工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 六価クロム溶出試験
4. 溶融スラグを利用した資材の使用
5. 地盤改良工
6. 下水道用資材

第3章　施工条件

1. 安全対策
   (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
   (2) 架空線の防護管に要する費用について
2. 仮設備
   (1) 水替工
3. 盛土・埋戻土
   (1) 流用土(工事内流用)
   (2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
4. 建設副産物
   (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地
   (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
   (3) アスファルト殻(搬出)
5. その他
   (1) CBR試験
   (2) 下水マンホール高さ調整
   (3) 舗装工

第4章　施工管理

1. 出来形管理
   (1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

第5章　その他

1. 工事写真

2. 疑義の解決等
3. 仮設工

特　記　仕　様　書

第1章　総則

1.　適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和６年８月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

(1)　「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。(ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。)

(2)　「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。

(3)　「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。

(4)　「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。

(5)　「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。

(6)　「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。

(7)　「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。

(8)　「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。

(9)　「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。

(10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。

(11)「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。

(12)「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見　出　し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2.　前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあっては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

・建設工事請負代金前金払実施要領
・建設工事請負代金中間前金払実施要領
・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。

3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。

⑴ 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
⑵ 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第６号)第１条第１項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
⑶ 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
⑷ 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
⑸ 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
⑹ その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき

4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和６年８月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図（施工済み箇所を着色）又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月７日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
（２）工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
　　広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）
　　http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html
（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
（６）運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

1）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

2）「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。

3）「4.検査」は適用しない。

4）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

5）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

（1） 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

（2） 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

（3） 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数 （WBGT）を対象とする。

（4） 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。

（5） 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

（6） 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

（7） 積算方法は次のとおりとする。

1）補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2

2）補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

（8） 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

（9） 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第４７条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結してい

るものとする。

11.　週休２日適用工事等

本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休２日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休２日適用工事等の実施について」に掲載している。

12.　建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m3以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第１項、第16条第１項、第30条第１項又は第35条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第１項、第27条第１項、第28条第１項又は第40条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適

正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

9　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量
(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章　工事材料

1.　見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	ＪＩＳ製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

2.　品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区　分	材　料　名	摘　要
セメント及び混和材		
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	ＪＩＳ製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	アスファルト混合物	事前審査制度の認定混合物を除く

3.　六価クロム溶出試験

本工事は「六価クロム溶出試験」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)によるものとする。また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

・六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数

地盤改良工　セメント系固化材改良工法：配合設計段階　1検体

4.　溶融スラグを利用した資材の使用

1.　溶融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する溶融スラグ（以下「溶融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。溶融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「溶融スラグの有効利用促進等に関する方針」「溶融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難い場合は、監督職員と協議すること。

2.　品質管理及び確認

1.で示したもののほか、溶融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和６年８月)」及び広島版「施工管理基準(令和６年８月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3.　再生加熱アスファルト混合物への使用

溶融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和６年８月)」の「1-1-2-16　環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

４．適合規格

溶融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和６年８月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項　1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物，下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材」を適用するものとする。

5.　地盤改良工

地盤改良工は、セメント系固化材にて積算している。配合量は、5.0t/100m2を見込んでいる。地盤改良工に際し、資料を採取し、配合試験を行い報告すること。CBR試験値、材料の品質、種類によっては添加量が変わることがある。配合試験は計上しているため、変更の対象としない。配合変更に伴う諸費用については、変更の対象とする。なお、重力式擁壁の設計支持力は重力式擁壁標準設計図集（東広島市）による。

6.　下水道用資材

下水道資器材のうち、公益社団法人日本下水道協会認定の下水道用資器材を使用する場合は、外観及び数量確認を除いて、他の確認は省略することができる。

第3章　施工条件

1.　安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員　・交通誘導警備員の配置人数は、工事着手後、規制を要する日から18人を見込んでいる。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

工　種	配置場所	配置人数	施工時間	備　考
道路土工	SP1付近	1人/日	9時～16時	
舗装工、縁石工、区画線工	SP1付近	3人/日	9時～16時	

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

2. 仮設備

(1) 水替工

本工事において、No.0+17.0m付近右の集水桝施工時、農業用水確保のための水替工を計上している。なお、この条件に変更が生じた場合は協議の上契約変更の対象とする。

3. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、　69m3(地山土量)　については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、　110m3(ほぐし)　の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

4. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

砂・砂質土・礫質土

（名称）　　黒瀬資源再利用センター株式会社

（所在地）　　東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52

（運搬距離）　　6.9ｋｍ

(2) コンクリート殻（無筋）(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　8.3ｋｍ　を見込んでいる。

(3) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は　8.3ｋｍ　を見込んでいる。

5.　その他

(1) CBR試験

発注者側で指示する測点で土を採取し、CBR試験を行うこと。なお、CBR試験の結果によっては、舗装構成（路床安定処理を含む）　に変更が生じることがある。（舗装構成に変更が生じた場合には、変更契約の対象とする。）

(2) 下水マンホール高さ調整

下水マンホールの高さ調整はNo.11+1.7m付近、No.11+16.4m付近の2箇所である。事前に調整高を計測し、計測結果を監督職員に提出すること。

(3) 舗装工

測点EPより終点の舗装打ち替えについて、仕上がり舗装高さは現況高さを考えている。仕上がり後、水溜り等が発生しないように留意すること。また、既設舗装撤去の厚さは50mmを見込んでいる。既設舗装撤去前に舗装厚の調査を行い報告すること。見込んでいる舗装厚と異なる場合は変更契約の対象とする。

第4章　施工管理

1.　出来形管理

(1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

本工事において、路面に天端が接する構造物の出来高管理は下記のとおり行うこと。なお、下記以外の項目については、広島県制定「土木工事施工管理基準(令和６年８月)」に基づいて実施しなければならない。

工　種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘　要
表層工	基準高さ▽	±30	40m毎に1箇所の割とし、道路中心線および端部で測定。		
道路面に天端が接する構造物(コンクリートブロック工、コンクリート擁壁工、側溝工等)	基準高さ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		

第5章　その他

1.　工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和６年８月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

2.　疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

3.　仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂　オープンカット　押土無し 障害無し	m3		210	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m3		80	レベル4
土材料		m3		90	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	土砂 現場制約無し	m2		20	レベル4
法面整形(盛土部)	土砂	m2		6	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂	式		1	レベル4
残土等処分		式		1	レベル4
地盤改良工		式		1	レベル2
地盤改良工		式		1	レベル3
安定処理	混合深さ1m以下　5t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	m2		104	レベル4
法面工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
防草コンクリート		式		1	レベル3
張りコンクリート	σck=18N/mm2 t=70mm	m2		17	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
小型擁壁（W1-S-15-A-1）	平均H=0.83m,σck18N/mm2	m3		6	レベル4
小型擁壁（W1-S-20-A-2）	平均H=0.92m,σck18N/mm2	m3		3	レベル4
重力式擁壁（W1-S-15-A-2）	平均H=1.22m,σck=18N/mm2	m3		10	レベル4
重力式擁壁（W1-S-15-A-3）	平均H=1.59m,σck=18N/mm2	m3		5	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
1号基礎	σck=18N/mm2,B520-H300	m		26	レベル4
1号コンクリートブロック積	滑面ブロック、控え350	m2		35	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3		5	レベル4
1号天端コンクリート	σck=18N/mm2	m		25	レベル4
1号小口止工		箇所		1	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	PU1-B300-H300	m		8	レベル4
プレキャストU型側溝	PU5-B300-H300	m		26	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	φ300	m		12	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
現場打ち集水桝	G-B500-L500-H600(T-14) σck=18N/mm2	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	G-B600-L600-H1200(T-2) σck=18N/mm2	箇所		1	レベル4
現場打ち集水桝	GU-B500-L600-H500(T-14,110°開閉) σck=18N/mm2	箇所		1	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート構造物取壊し	機械施工	m3		3	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		750	レベル4
縁石撤去工		式		1	レベル3
歩車道境界ブロック撤去	処分	m		16	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	無筋コンクリート殻	m3		4	レベル4
殻運搬	アスファルト殻	m3		37	レベル4
殻処分	コンクリート殻	t		9	レベル4
殻処分	アスファルト殻	t		88	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		675	レベル4
アスファルト舗装工（市道・車道）		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	RM-40 t=120mm	m2		167	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As13 t=40mm 平均幅員3.0m超	m2		224	レベル4
アスファルト舗装工（駐車場）		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 t=150mm	m2		5	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As13 t=50mm 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)	m2		5	レベル4
アスファルト舗装工（県道・車道）		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 t=300mm	m2		31	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	RM-30 t=100mm	m2		31	レベル4
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度As20 t=50mm 平均1.4m以上3.0m以下	m2		31	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As20 t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2		31	レベル4
アスファルト舗装工（県道・路肩）		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=100mm	m2		4	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As20 t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	m2		4	レベル4
アスファルト舗装工（県道・歩道）		式		1	レベル3
下層路盤(歩道部)	RC-30 t=100mm	m2		11	レベル4
表層(歩道部)	再生細粒度As13 t=30mm	m2		11	レベル4
アスファルト舗装工（市道・車道）	既設舗装打替	式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As13 t=50mm 平均幅員3.0m超	m2		618	レベル4
コンクリート舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	RC-30 t=100mm	m2		3	レベル4
コンクリート舗装	σck=18N/mm2 t=100 路盤紙有り	m2		3	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
縁石工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	土砂	式		1	レベル4
埋戻し	土砂	式		1	レベル4
縁石工		式		1	レベル3
歩車道境界ブロック	C種(180/210×300×600）片斜両面R	m		6	レベル4
歩車道境界ブロック	歩道接続部（180/204×120×600）	m		9	レベル4
地先境界ブロック	A種（120×120×600）	m		6	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
防止柵工		式		1	レベル3
転落(横断)防止柵	P種　H=1.10m	m		8	レベル4
転落(横断)防止柵撤去	P種　H=1.10m	m		11	レベル4
スクラップ		t		0.13	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線	白色　実線15cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	m		120	レベル4
溶融式区画線	白色　破線30cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	m		11	レベル4
溶融式区画線	白色　破線30cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	m		6	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
道路付属施設工		式		1	レベル2
境界工		式		1	レベル3
境界鋲		枚		84	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
水替工		式		1	レベル3
土砂撤去		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		18	レベル4
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
マンホール工(開削)		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
掘削		式		1	レベル4
埋戻	流用土	式		1	レベル4
マンホール蓋撤去・設置工		式		1	レベル3
マンホール蓋撤去工	蓋・受枠・調整モルタル・調整リング	箇所		2	レベル4
マンホール蓋設置工	蓋・受枠・調整モルタル・調整リング	箇所		2	レベル4
調整リング	600×100	個		2	レベル4
舗装工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
上層路盤(車道・路肩部)	RM-40 t=120mm	m2		4	レベル4
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As13 t=40mm 平均幅員3.0m超	m2		7	レベル4
不陸整正	補足材料無し	m2		7	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
土質試験費	CBR試験、簡易支持力測定	式		1	レベル4
土質試験費	六価クロム溶出試験	式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

IPNO	IP1
I A	60-20-05.92
R	20.000
T L	11.625
C L	21.0609
S L	3.133

IPNO	IP2
I A	18-33-54.07
R	100.000
T L	16.344
C L	32.4021
S L	1.327

IPNO	IP3
I A	8-06-49.60
R	60.000
T L	4.255
C L	8.4967
S L	0.151

IPNO	IP4
I A	8-29-03.34
R	250.000
T L	18.544
C L	37.0196
S L	0.687

IPNO	IP5
I A	9-58-14.07
R	300.000
T L	26.169
C L	52.2058
S L	1.139

IPNO	IP6
I A	31-53-17.45
R	45.000
T L	12.856
C L	25.0449
S L	1.800

IPNO	IP7
I A	68-37-44.14
R	30.000
T L	20.476
C L	35.9340
S L	6.322

IPNO	IP8
I A	39-39-21.04
R	15.000
T L	5.409
C L	10.3819
S L	0.945

S=1:500

追加幅杭座標一覧表

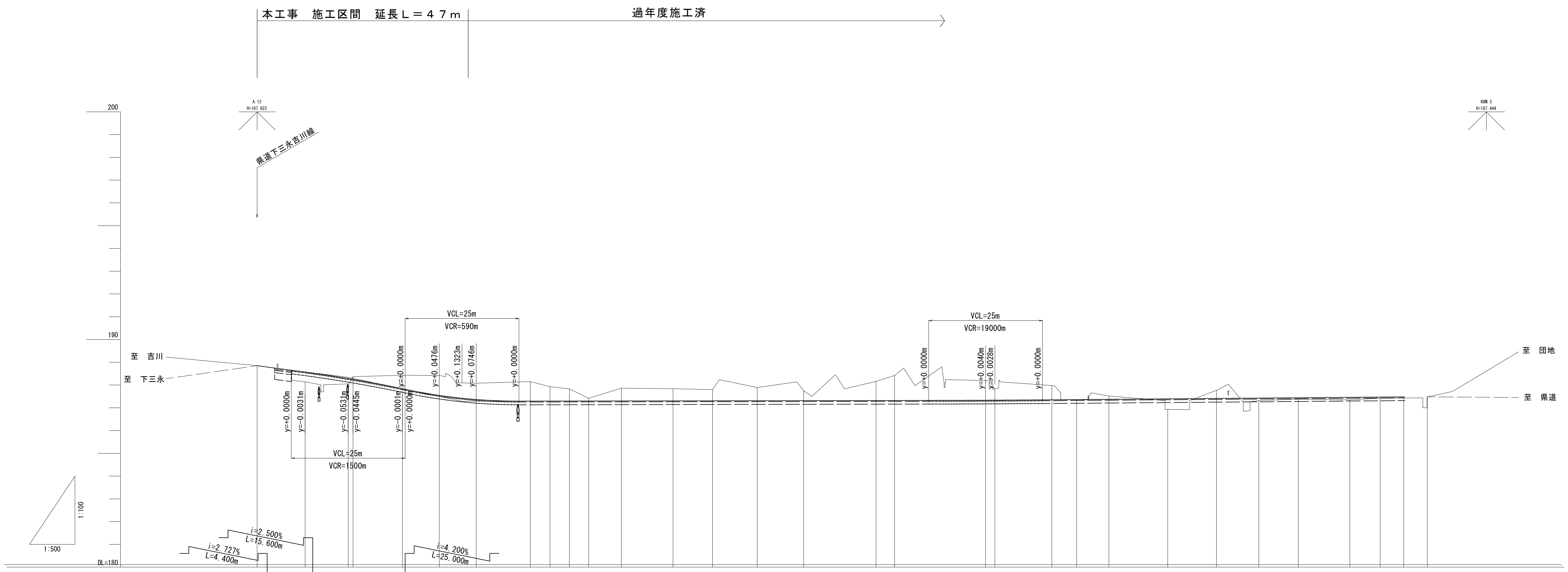
点名	X座標	Y座標	備　考
KL1	-178510.845	51280.899	
KL2	-178510.511	51288.793	
KL3	-178509.987	51288.629	
KL4	-178509.718	51289.488	
KR1	-178518.809	51290.737	
KR2	-178514.640	51294.124	
KR3	-178515.283	51294.915	
KR4	-178514.507	51295.545	

変更幅杭座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備　考
L32	-178501.271	51428.699	
L33	-178501.067	51436.969	
L34	-178501.051	51439.025	
L35	-178501.152	51442.340	
L36	-178501.484	51445.639	
L37	-178502.044	51448.906	
L38	-178502.830	51452.128	
L39	-178503.693	51454.877	
L40	-178504.720	51457.567	
L41	-178506.298	51460.969	
L44	-178508.139	51464.238	
L45	-178514.916	51475.234	
L46	-178520.534	51484.349	
L47	-178522.481	51487.167	
L48	-178524.713	51489.764	
L49	-178527.083	51492.011	
L50	-178529.568	51493.942	
L51	-178532.228	51495.625	
L52	-178535.037	51497.044	
L53	-178537.909	51498.166	
L54	-178540.872	51499.011	
L55	-178543.903	51499.574	
L56	-178546.973	51499.849	
L57	-178549.383	51499.861	
L58	-178551.787	51499.696	
L59	-178554.173	51499.354	

図面番号	1	縮　尺	1:500
工　種	市道整備事業		
図面名	平面図	番号	1/1
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東　広　島　市



計画勾配: 188.850 / 188.730 / 188.340 / 187.290 / i=0.035% L=115.000m / 187.330 / i=0.163% L=92.000m / 187.480

測点	盛土	切土	計画高	地盤高	追加距離	単距離
NO.0	0.00		188.850	188.85	0.000	0.000
	0.00	0.20	188.730			
SP1			188.574	188.14	10.530	10.530
NO.1	0.24		188.287	188.05	20.000	9.470
EC1	0.39		188.251	188.37	21.061	1.061
BC2			187.840	188.43	31.914	10.853
NO.2		0.87	187.548	188.42	40.000	8.086
			187.422			
SP2			187.366	188.08	48.115	8.115
NO.3		0.85	187.295	188.15	60.000	11.885
EC2=BC3			187.297	187.93	64.316	4.316
SP3			187.298	187.83	68.565	4.249
EC3=BC4			187.300	187.42	72.813	4.248
NO.4		0.56	187.302	187.86	80.000	7.187
SP4			187.306	187.84	91.323	11.323
NO.5		0.49	187.309	187.80	100.000	8.677
EC4=BC5			187.313	187.89	109.833	9.833
NO.6		0.43	187.316	187.75	120.000	10.167
SP5			187.322	188.16	135.936	15.936
NO.7		1.10	187.323	188.42	140.000	4.064
NO.8		0.87	187.334	188.20	160.000	20.000
EC5=BC6			187.336	187.83	162.038	2.038
SP6			187.354	187.98	174.561	12.523
NO.9	0.00		187.363	187.36	180.000	5.439
EC6			187.374	187.52	187.083	7.083
NO.10	0.47		187.395	186.93	200.000	12.917
BC7			187.413	187.77	210.707	10.707
NO.11	0.11		187.428	187.32	220.000	9.293
SP7			187.442	187.38	228.674	8.674
NO.12	0.11		187.460	187.35	240.000	11.326
EC7=BC8			187.471	187.42	246.641	6.641
SP8			187.480 187.480	187.43	251.832	5.191
EP				187.48	257.023	5.191

中心曲線

- IP1: IA=60-20-06, R1= 20.000, TL= 11.625, CL= 21.061, SL= 3.133
- L= 10.853
- IP2: IA=18-33-54, R1=-100.000, TL= 16.344, CL= 32.402, SL= 1.327
- IP3: IA=8-06-50, R1= 60.000, TL= 4.255, CL= 8.497, SL= 0.151
- IP4: IA=8-29-03, R1=-250.000, TL= 18.544, CL= 37.020, SL= 0.687
- IP5: IA=9-58-14, R1= 300.000, TL= 26.169, CL= 52.206, SL= 1.139
- IP6: IA=31-53-17, R1= 45.000, TL= 12.856, CL= 25.045, SL= 1.800
- L= 23.624
- IP7: IA=68-37-44, R1= 30.000, TL= 20.476, CL= 35.934, SL= 6.322
- IP8: IA=39-39-21, R1= -15.000, TL= 5.409, CL= 10.382, SL= 0.945

片勾配摺付図: -2.900% / 2.200% / -2.900% / 2.200% / -2.191% / 0.327% / -1.500% / -1.500% / -1.500% / -1.500%

拡幅すりつけ図

図面番号	2	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
図面名	縦断面図	番号	1/1
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

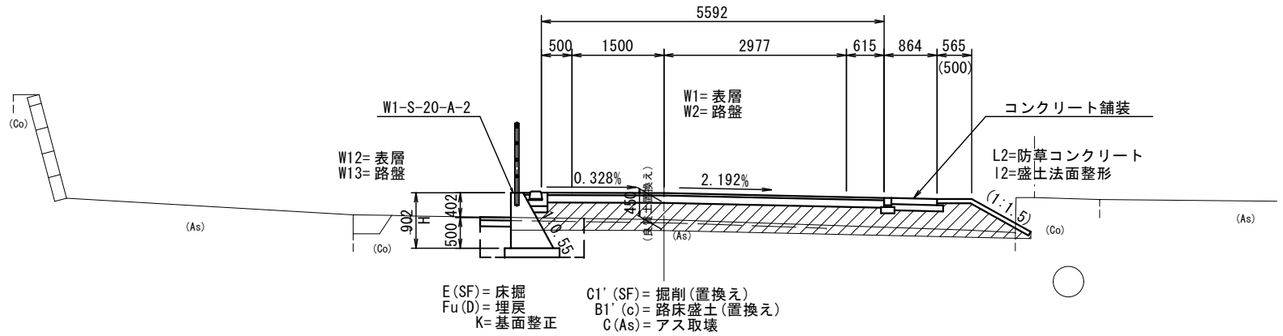
標準断面図

S=1:50

D=区間距離

SP1=NO.0+10.530

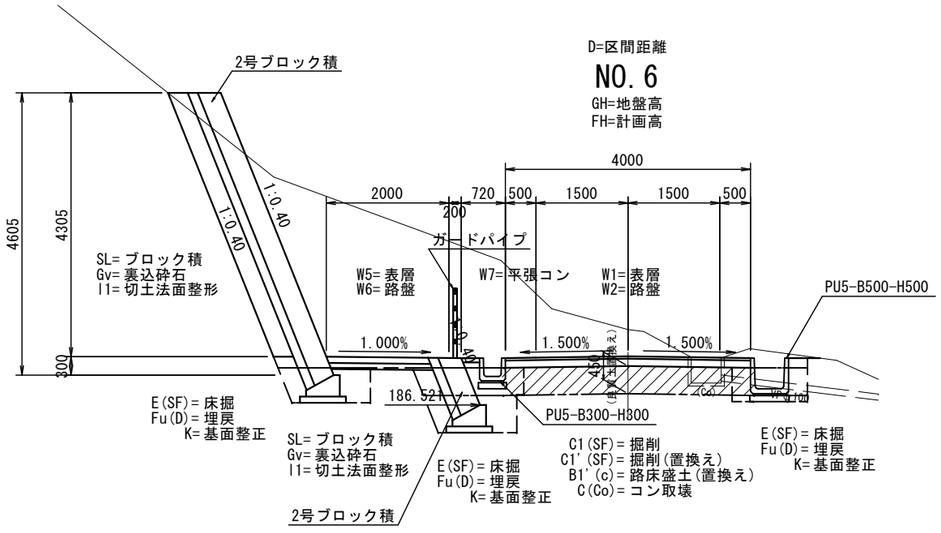
GH=地盤高
FH=計画高



D=区間距離

NO.6

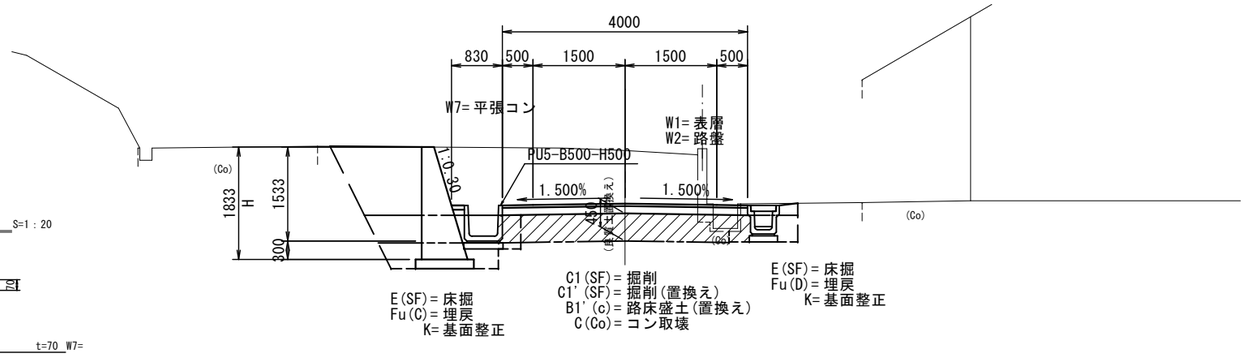
GH=地盤高
FH=計画高



D=区間距離

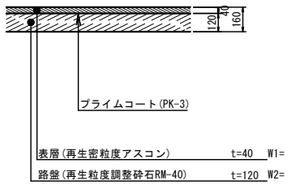
NO.8

GH=地盤高
FH=計画高

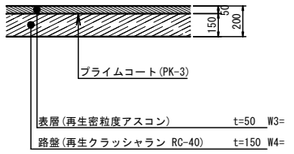


市道舗装 S=1:20

（田口東28号線）

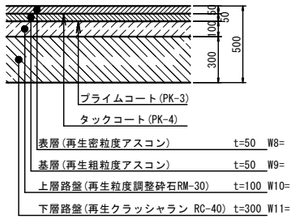


駐車場舗装 S=1:20



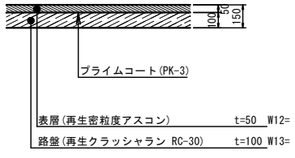
県道車道舗装 S=1:20

（下三永吉川線）



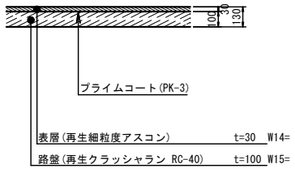
旧県道舗装 S=1:20

（下三永吉川線旧道）

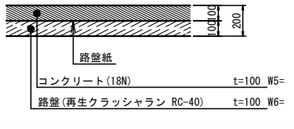


歩道舗装 S=1:20

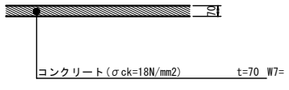
（標準部）



コンクリート舗装 S=1:20



平張コンクリート S=1:20



舗装前提条件					
交通量区分	N1：15未満(台/日・方向)(信頼度75%)				
工種＼区分	設計厚	種別	換算係数	換算値	目標値
表層工	4 cm		1.00	4.00	
基層工	- cm	粗粒度	1.00	—	
上層路盤工	- cm	ｾﾒﾝﾄ・ｱｽﾌｧﾙﾄ安定処理	0.80	—	CBR ≧ 以上
〃	12 cm	粒度調整	0.35	4.20	CBR ≧ 80 以上
下層路盤工	- cm	切込砕石	0.25	—	CBR ≧ 30 以上
計	16 cm			8.20	
設計CBR =	3 %			TA値 8.20 ≧ 8.0	

設計条件	
道路規格	第3種第5級
設計速度	V=20km/hr

数量記号一覧表

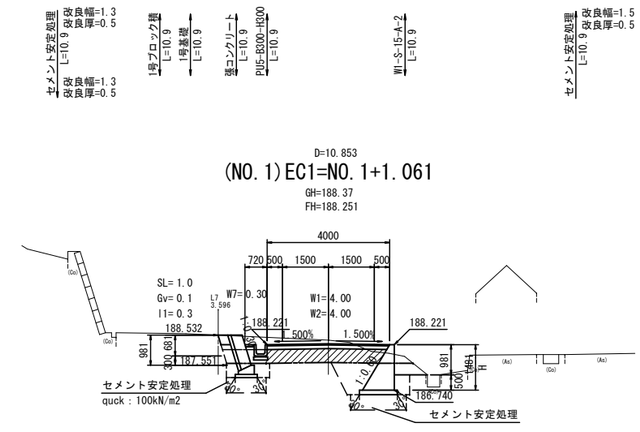
工種	種別	規格．細別	記号
土工	掘削	W<5.0	C1
		W<5.0(路床置換え部)	C1'
	路床盛土	W<2.5	B1(a)
	〃	2.5≦W<4.0	B1(b)
	〃	W≧4.0	B1(c)
	〃	W≧4.0(路床置換え土)	B1'(c)
	法面整形	切土法面整形	I1
		盛土法面整形	I2
	床掘		E
	埋戻		Fu
	基面整正		K
雑工	平張コンクリート	幅	W7
	防草コンクリート		L2
擁壁工	重力式擁壁	直高	H
ブロック積工	ブロック積	法長	SL
	裏込砕石	裏込砕石立積	Gv
舗装工	アスファルト舗装	幅員	W
取壊工	アスファルト	幅員	C(As)
	コンクリート	立積	C(Co)

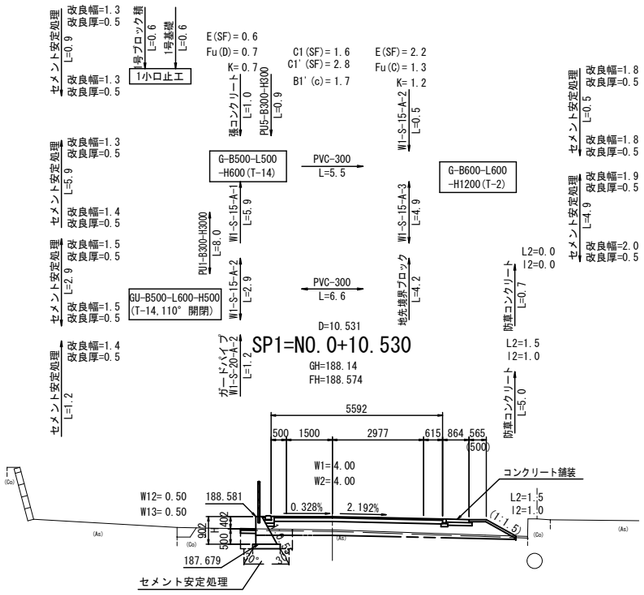
土質記号

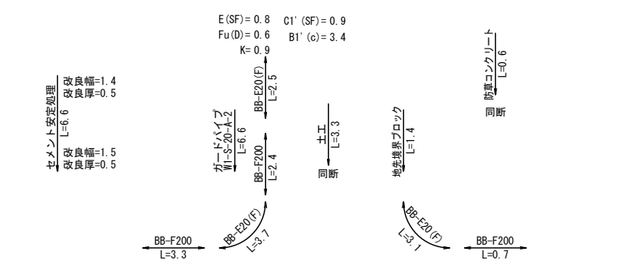
土質名	記号
砂質土	(SF)
レキ質土	(GF)
粘性土	(C)
軟岩I	(SRI)
軟岩II	(SRII)
中硬岩	(MR)
硬岩	(HR)

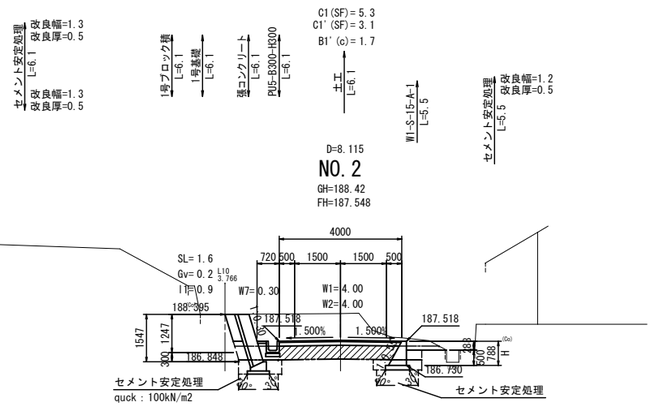
図面番号	3	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
図面名	標準断面図	番号	1/1
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市









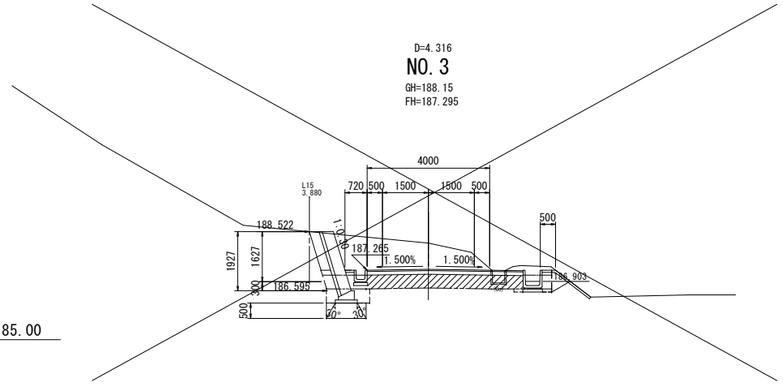
図面番号	4	縮尺	1:100
工種	市道整備事業		
図面名	横断面図	番号	1/2
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

D=4.316

NO.3

GH=188.15
FH=187.295

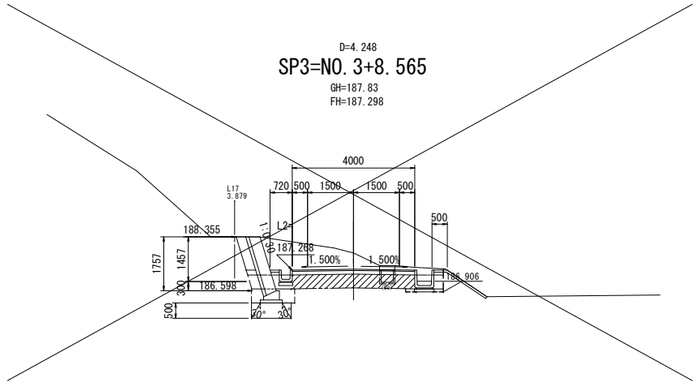


DL=185.00

D=4.248

SP3=NO.3+8.565

GH=187.83
FH=187.298

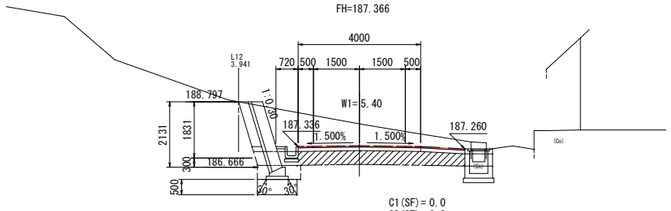


DL=185.00

D=11.885

SP2=NO.2+8.115

GH=188.08
FH=187.366



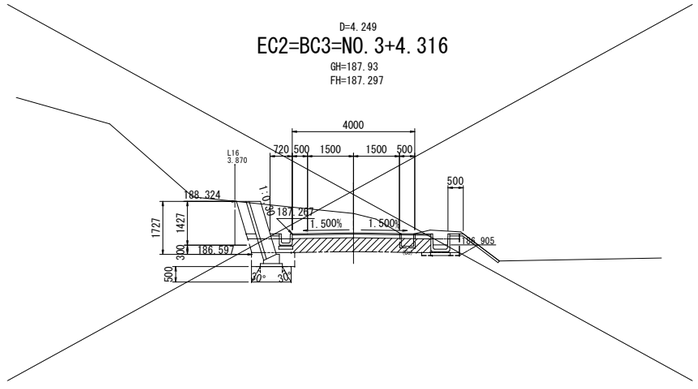
C1(SF)=0.0
C2(SF)=0.0
B1'(c)=0.0

DL=185.00

D=4.249

EC2=BC3=NO.3+4.316

GH=187.93
FH=187.297

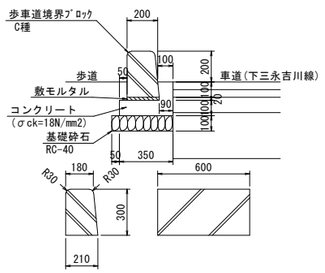


DL=185.00

図面番号	5	縮尺	1:100
工種	市道整備事業		
図面名	横断面図	番号	2/2
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

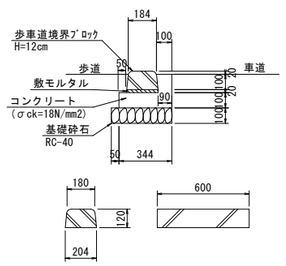
BB-F200 S=1：20
（フラット）



BB-F200　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
ブロック	C種	個	16.5
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.463
型枠	無筋構造物	m3	3.200
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	4.000 0.400
敷モルタル	1：3　(高炉B)	m3	0.042

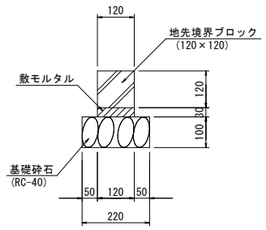
BB-E20(F) S=1：20
（歩道接続部・フラット）



BB-E20(F)　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
ブロック	H=12cm	個	16.5
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.457
型枠	無筋構造物	m3	3.200
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	3.940 0.394
敷モルタル	1：3　(高炉B)	m3	0.041

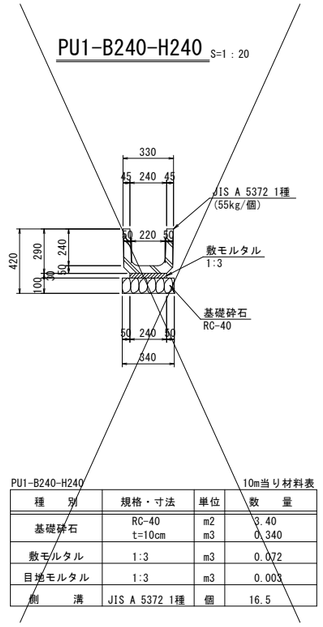
地先境界ブロック S=1:10



材料表（10m当たり）

名　称	規　格	単位	数　量
地先境界ブロック	120×120×600	個	16.5
基礎砕石	RC-40，t=10cm	m2	2.20
敷モルタル	1：3	m3	0.036

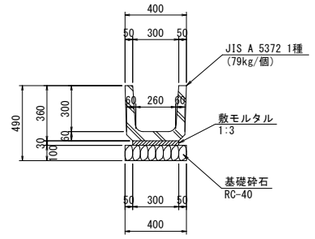
PU1-B240-H240 S=1：20



PU1-B240-H240　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	3.40 0.340
敷モルタル	1:3	m3	0.072
目地モルタル	1:3	m3	0.003
側　溝	JIS A 5372 1種	個	16.5

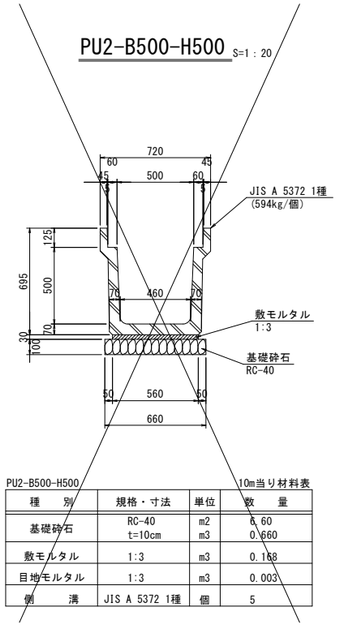
PU1-B300-H300 S=1：20



PU1-B300-H300　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	4.00 0.400
敷モルタル	1:3	m3	0.090
目地モルタル	1:3	m3	0.005
側　溝	JIS A 5372 1種	個	16.5

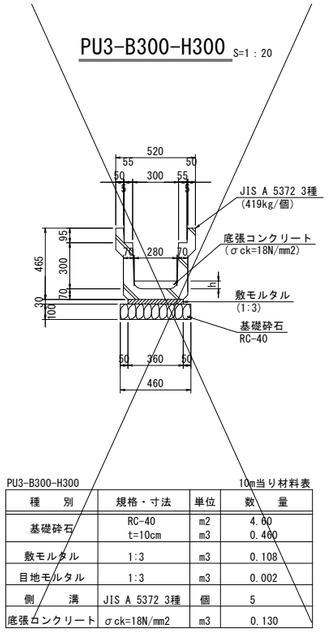
PU2-B500-H500 S=1：20



PU2-B500-H500　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	6.60 0.660
敷モルタル	1:3	m3	0.158
目地モルタル	1:3	m3	0.003
側　溝	JIS A 5372 1種	個	5

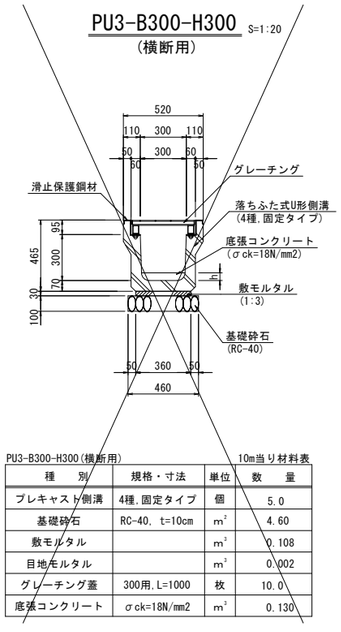
PU3-B300-H300 S=1：20



PU3-B300-H300　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	4.00 0.400
敷モルタル	1:3	m3	0.108
目地モルタル	1:3	m3	0.002
側　溝	JIS A 5372 3種	個	5
底張コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.130

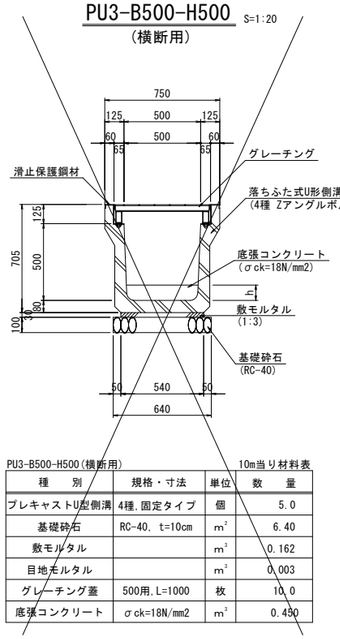
PU3-B300-H300 S=1:20
（横断用）



PU3-B300-H300(横断用)　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
プレキャストU型側溝	4種，固定タイプ	個	5.0
基礎砕石	RC-40，t=10cm	m2	4.60
敷モルタル		m3	0.108
目地モルタル		m2	0.002
グレーチング蓋	300用，L=1000	枚	10.0
底張コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.130

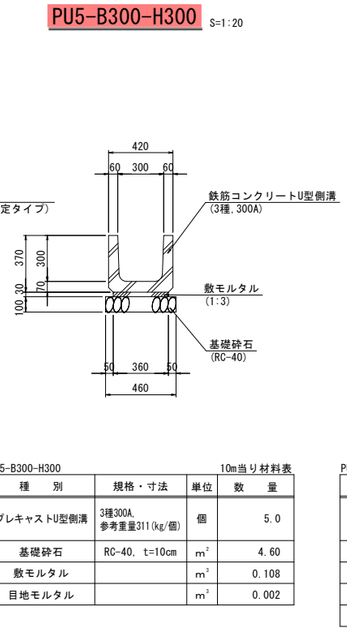
PU3-B500-H500 S=1:20
（横断用）



PU3-B500-H500(横断用)　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
プレキャストU型側溝	4種，固定タイプ	個	5.0
基礎砕石	RC-40，t=10cm	m2	6.40
敷モルタル		m3	0.162
目地モルタル		m2	0.003
グレーチング蓋	500用，L=1000	枚	10.0
底張コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.490

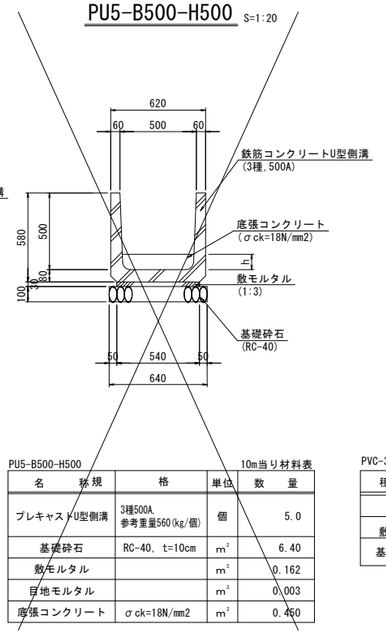
PU5-B300-H300 S=1:20



PU5-B300-H300　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
プレキャストU型側溝	3種300A 参考重量311(kg/個)	個	5.0
基礎砕石	RC-40，t=10cm	m2	4.60
敷モルタル		m3	0.108
目地モルタル		m2	0.002

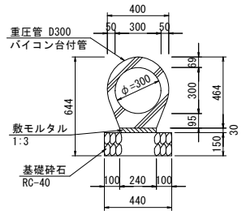
PU5-B500-H500 S=1:20



PU5-B500-H500　　10m当り材料表

名　称	規　格	単位	数　量
プレキャストU型側溝	3種500A 参考重量560(kg/個)	個	5.0
基礎砕石	RC-40，t=10cm	m2	6.40
敷モルタル		m3	0.162
目地モルタル		m2	0.003
底張コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.450

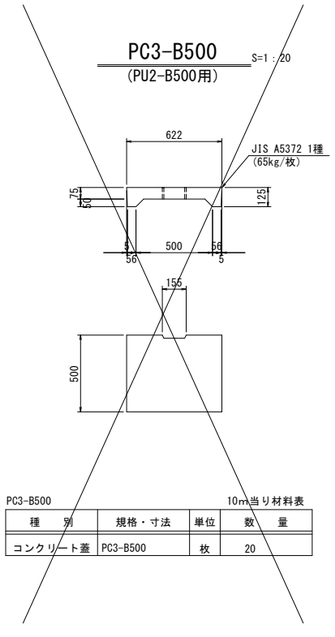
PVC-300 S=1：20



PVC-300　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
重圧管	D300，バイコン台付管	本	5.0
敷モルタル	1：3	m3	0.072
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	4.40 0.660

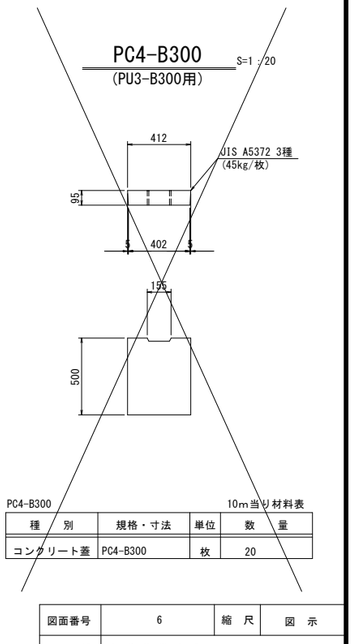
PC3-B500 S=1：20
（PU2-B500用）



PC3-B500　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート蓋	PC3-B500	枚	20

PC4-B300 S=1：20
（PU3-B300用）



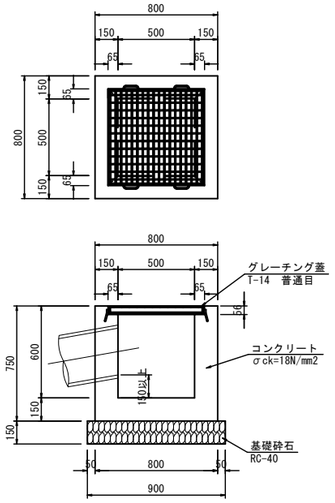
PC4-B300　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート蓋	PC4-B300	枚	20

図面番号	6	縮　尺	図　示
工　種	市道整備事業		
図面名	構造図	番号	1/5
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東　広　島　市

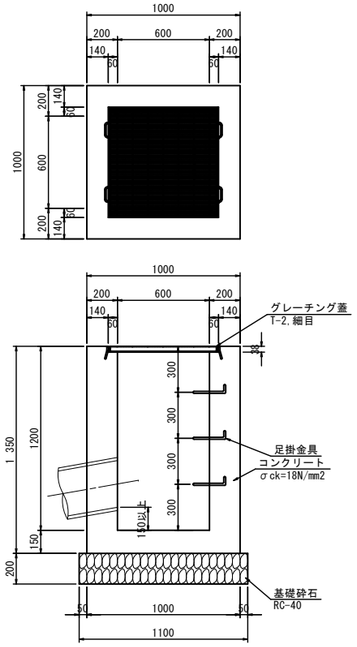
G-B500-L500-H600(T-14)　S=1：20



G-B500-L500-H600(T-14)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.322
型　枠	小　型	m2	3.788
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	0.81 0.122
グレーチング蓋	R5MD50-55相等品	式	1

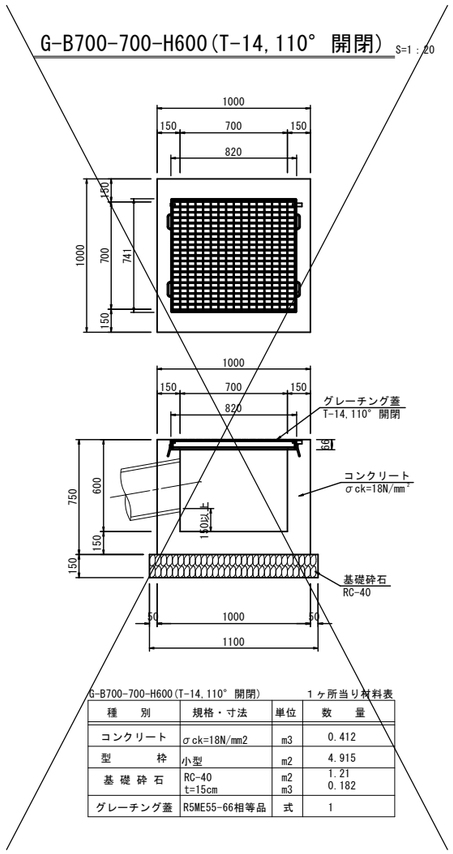
G-B600-L600-H1200(T-2)　S=1：20



G-B600-L600-H1200(T-2)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.912
型　枠	小　型	m2	8.549
基礎砕石	RC-40 t=20cm	m2 m3	1.210 0.242
グレーチング蓋	R1SD32-66相等品	式	1
足掛金具	D13mm　錆止塗装	ヶ	3

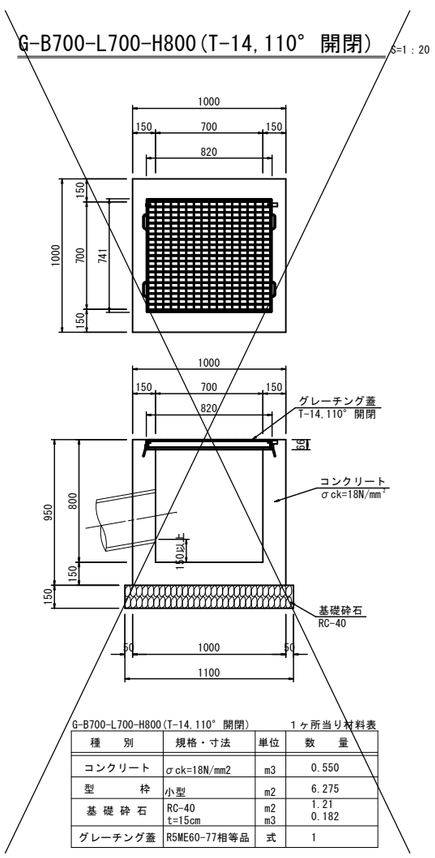
G-B700-700-H600(T-14,110°開閉)　S=1：20



G-B700-700-H600(T-14,110°開閉)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.412
型　枠	小型	m2	4.915
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	1.21 0.182
グレーチング蓋	R5ME55-66相等品	式	1

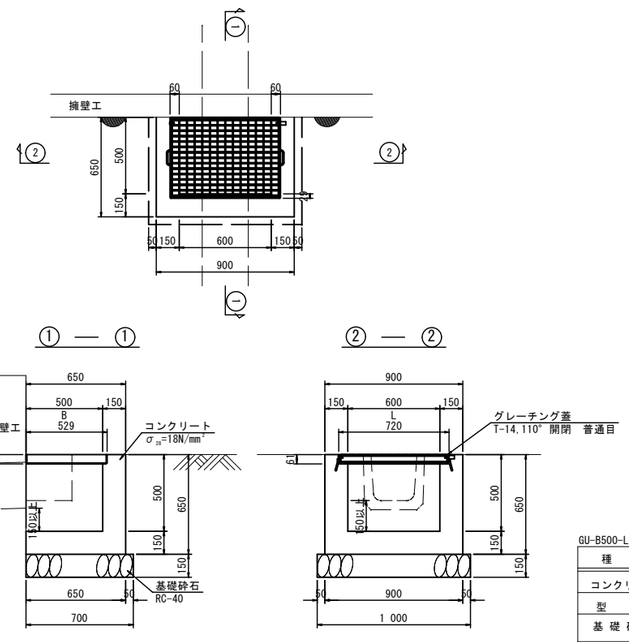
G-B700-L700-H800(T-14,110°開閉)　S=1：20



G-B700-L700-H800(T-14,110°開閉)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.550
型　枠	小型	m2	6.275
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	1.21 0.182
グレーチング蓋	R5ME60-77相等品	式	1

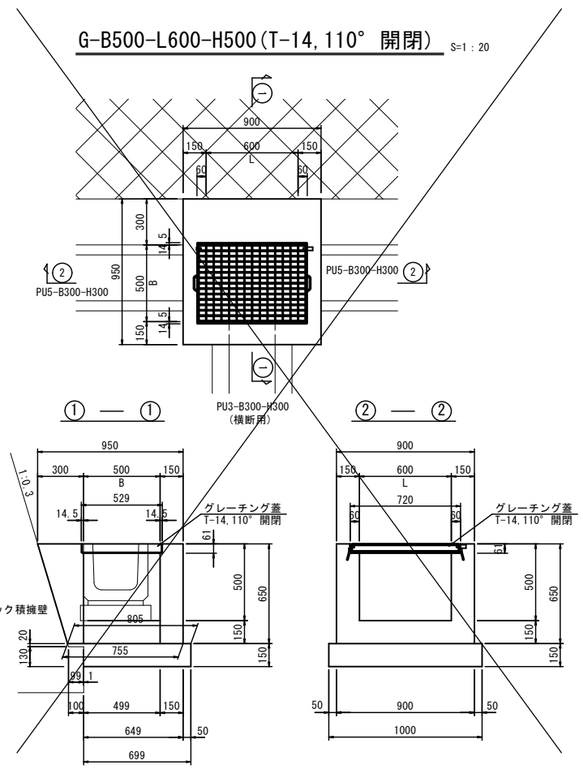
GU-B500-L600-H500(T-14,110°開閉)　S=1：20



GU-B500-L600-H500(T-14,110°開閉)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.225
型　枠	小型	m2	2.372
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	0.70 0.105
グレーチング蓋	R5ME55-56相当品	式	1

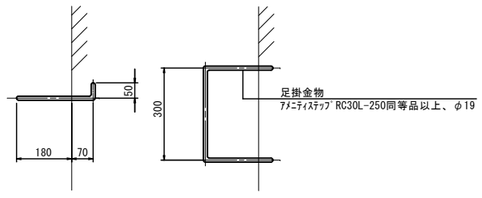
G-B500-L600-H500(T-14,110°開閉)　S=1：20



G-B500-L600-H765(T-14,110°開閉)　1ヶ所当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.299
型　枠	小型	m2	2.635
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2 m3	0.75 0.113
グレーチング蓋	R5ME55-56相当品	式	1

足掛金具詳細図　S=1：10

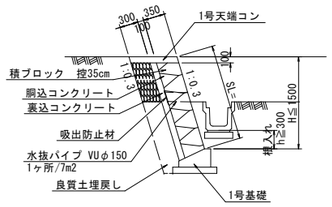


図面番号	7	縮　尺	図　示
工　種	市道整備事業		
図面名	構造図	番号	2/5
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東　広　島　市

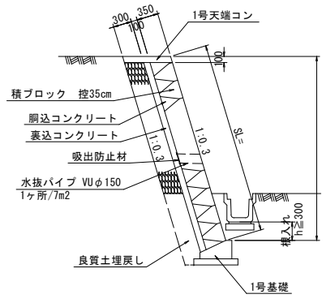
1号ブロック積擁壁 S=1：50

H≦1.50(切土部)



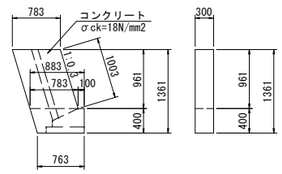
1号ブロック積擁壁 S=1：50

1.50≦H≦3.00(切土部)



1小口止工 S=1：50

NO.1+0.3(左側)

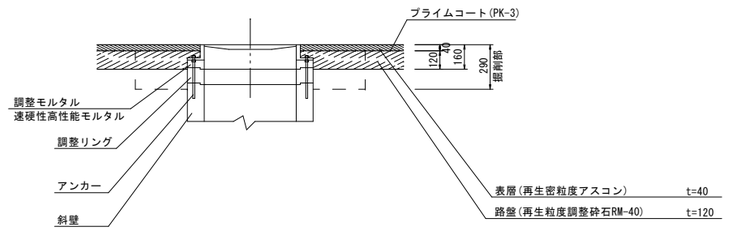


1小口止工　　1ヶ所当り材料表

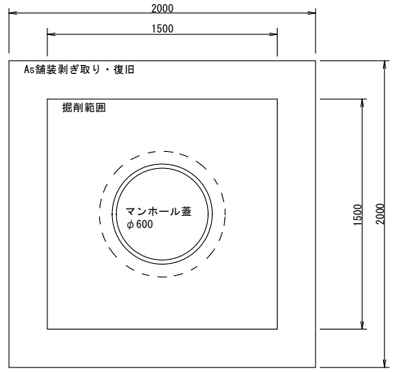
種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.325
型　枠	小　型	m2	2.585

下水マンホール　参考図 S=1：20

【 断 面 図 】



【 平 面 図 】

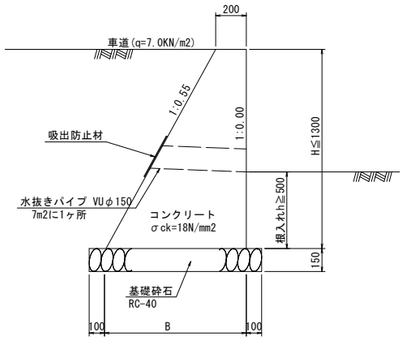


※1　マンホールふた受枠とマンホール斜壁は、必ずボルトで緊結し、隙間は調整モルタル（速硬性高性能モルタル及び調整リングで充填すること。

※2　緊結の際には、既存の鉄ふた調整部（煉瓦積等含む）を必ず取り除き、斜壁に緊結部材を埋め込むこと。

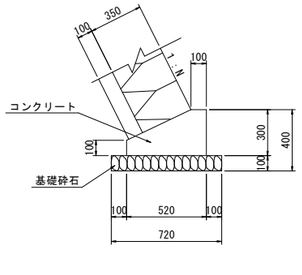
※3　表層部にボルトを残地しないようGL-60mm以下で切断すること。

W1-S-20-A-2 S=1：20



1号基礎 S=1：20

裏コン t=10cm

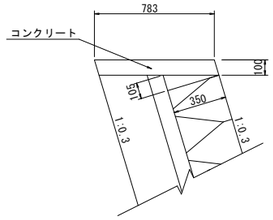


裏コン t=10cm　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.140
型　枠		m2	4.00
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2 m3	7.20 0.72
目 地 材	瀝青繊維質目地板t=10mm	m2	0.114

1号天端コン S=1：20

裏コン t=10cm

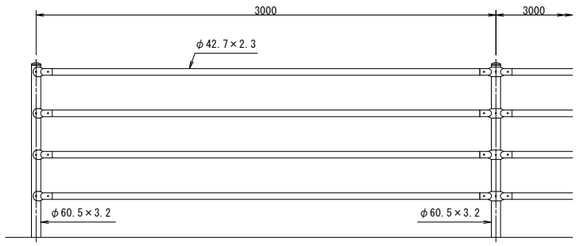


裏コン t=10cm　　10m当り材料表

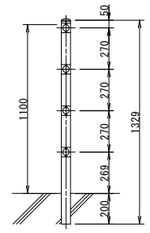
種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.967
型　枠		m2	2.088
目 地 材	瀝青繊維質目地板t=10mm	m2	0.097

ガードパイプ(転落防止柵) S=1：20

(P種, H=1.10)

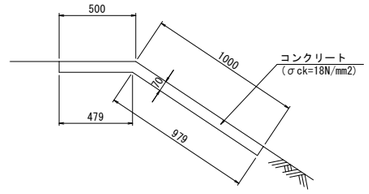


コンクリート建込用



防草コンクリート

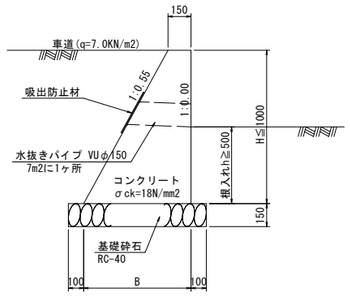
S=1:20



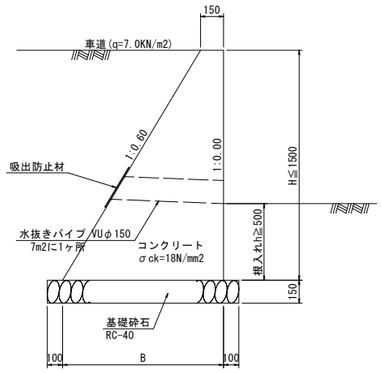
防草コンクリート　　10m当り材料表

種　別	規格・寸法	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.035

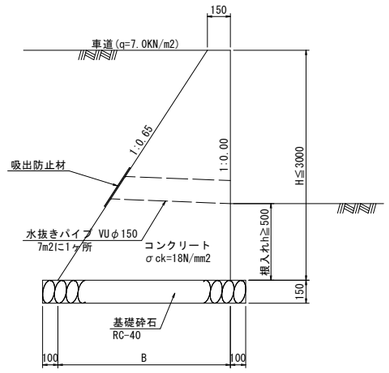
W1-S-15-A-1 S=1：20



W1-S-15-A-2 S=1：20



W1-S-15-A-3 S=1：20



・基礎材は、H≦2.0mは150mm、H>2.0mは200mmとする。

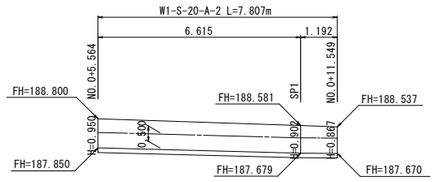
・ブロック積および重力式擁壁の伸縮目地間隔は、10m以下とすること。
・擁壁根入れは、地盤から50cm以上とし、前面に水路がある場合は、底厚下面から30cm以上とすること。

図面番号	8	縮　尺	図　示
工　種	市道整備事業		
図面名	構造図	番号	3/5
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

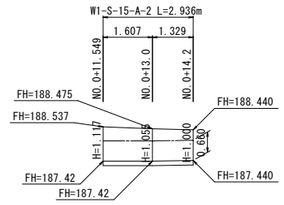
東　広　島　市

重力式擁壁展開図

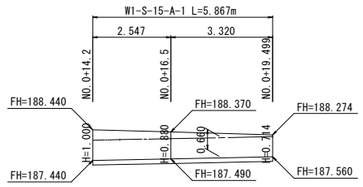
W1-S-20-A-2擁壁展開図　S=1：100
① NO.0+6.4～NO.0+11.5（左側）



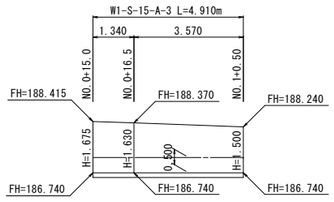
W1-S-15-A-2擁壁展開図　S=1：100
② NO.0+11.5～NO.0+14.2（左側）



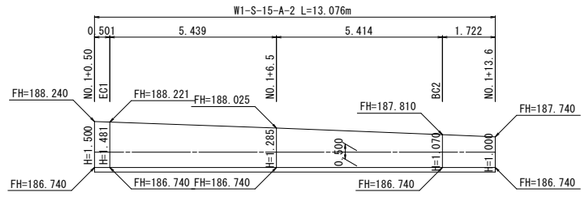
W1-S-15-A-1擁壁展開図　S=1：100
③ NO.0+14.2～NO.0+19.5（左側）



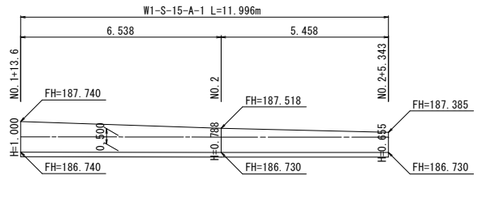
W1-S-15-A-3擁壁展開図　S=1：100
⑥ NO.0+15.0～NO.1+0.5（右側）



W1-S-15-A-2擁壁展開図　S=1：100
⑦ NO.1+0.5～NO.1+13.6（右側）



W1-S-15-A-1擁壁展開図　S=1：100
⑧ NO.1+13.6～NO.2+5.3（右側）



※伸縮目地の間隔は、10m以下とすること。
　水抜き孔は、7.0m2に1箇所、硬質塩化ビニール管Φ150を設置すること。

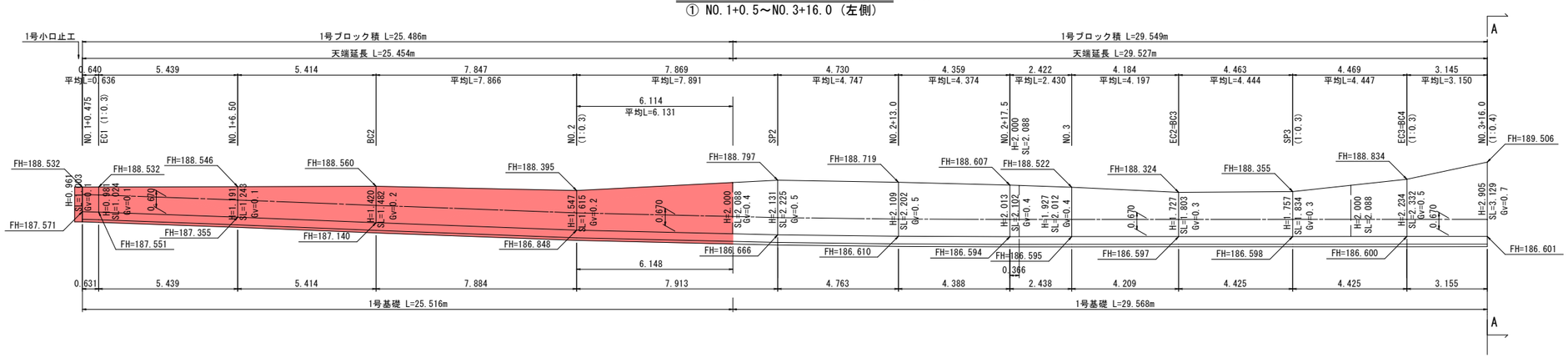
図面番号	9	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
図面名	構造図	番号	4/5
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

ブロック積擁壁展開図

1号ブロック積擁壁展開図 S=1：100

① NO.1+0.5～NO.3+16.0（左側）



※伸縮目地の間隔は、10m以下とすること。
　水抜き孔は、7.0m2に1箇所、硬質塩化ビニール管Φ150を設置すること。

図面番号	10	縮尺	図示
工種	市道整備事業		
図面名	構造図	番号	5/5
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

排水系統図

IPNO	IP1
I A	60-20-05.92
R	20.000
T L	11.625
C L	21.0609
S L	3.133

IPNO	IP2
I A	18-33-54.07
R	100.000
T L	16.344
C L	32.4021
S L	1.327

IPNO	IP3
I A	8-06-49.60
R	60.000
T L	4.255
C L	8.4967
S L	0.151

IPNO	IP4
I A	8-29-03.34
R	250.000
T L	18.544
C L	37.0196
S L	0.687

IPNO	IP5
I A	9-58-14.07
R	300.000
T L	26.169
C L	52.2058
S L	1.139

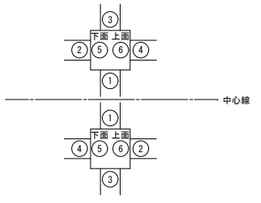
IPNO	IP6
I A	31-53-17.45
R	45.000
T L	12.856
C L	25.0449
S L	1.800

IPNO	IP7
I A	68-37-44.14
R	30.000
T L	20.476
C L	35.9340
S L	6.322

IPNO	IP8
I A	39-39-21.04
R	15.000
T L	5.409
C L	10.3819
S L	0.945

S=1:500

排水系統記号説明



図面番号	11	縮尺	1:500
工種	市道整備事業		
図面名	排水系統図	番号	1 / 1
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東広島市

コンクリート境界杭設置標準図

５０*５０*４～５ｍｍ
アルミダイカスト製
アンカーピン鉄製（ユニクロメッキ）

ＡＫタイプ

平　面　図

官民境界

赤字

側　面　図

赤ペンキ塗付

0～150mm

100mm

600mm

東広島市

コンクリートボンド・アンカーピンで貼り付け

※専用アンカーピンはＡ・Ｂタイプと同じ

表面　（上面図）　裏面

コンクリート境界杭

規格寸法　80*80*600mm

80mm

600mm

東広島市

アルミ製境界用表示板（現場打用）標準図

Ａタイプ

平面図

官民境界

L

側面図

官民境界

L

Ｌは、天端幅内で調整をし、
５ｃｍ単位で明記。

市＋Ｌｃｍ

Ｂタイプ

平面図

L

官民境界

側面図

官民境界

L

Ｌは、天端幅内で調整をし、
５ｃｍ単位で明記。

市＋Ｌｃｍ

規格寸法　５０*５０*４～５mm
材質　アルミダイカスト製
アンカーピン鉄製（ユニクロメッキ）

アルミ製境界用表示板（プレキャスト用）標準図

Ｃタイプ

平面図

官民境界

側面図

官民境界

L

Ｌは、天端幅内で調整をし、
１ｃｍ単位で明記。

市＋Ｌｃｍ

Ｄタイプ

平面図

官民境界

L

側面図

官民境界

L

Ｌは、天端幅内で調整をし、
１ｃｍ単位で明記。

市＋Ｌｃｍ

規格寸法　２５*７０*５ｍｍ（特殊サイズ）
材質　アルミダイカスト製
アンカーピン鉄製（ユニクロメッキ）

アルミ製境界用標示板設置方法

①

市＋○○ｃｍ

設置場所に標示板を
置き、アンカー穴の
印をつける。

②

ドリルでアンカー穴をあける。

③

スポイト等で中の
ごみを出す。

④

コンクリートボンドで
充てんする。

⑤

標示板の裏面とアンカー穴に
接着剤を塗布しアンカーを打ち込む。

Ａタイプ

市＋○○ｃｍ

Ｂタイプ

市＋○○ｃｍ

５ｃｍ単位

φ10mm

4～5mm

φ4mm

25mm

φ10mm

4～5mm

φ4mm

18mm

※専用アンカーピン

φ10mm

22mm

φ4mm

Ｃタイプ

70mm

25mm

市＋○○ｃｍ

１ｃｍ単位

Ｄタイプ

70mm

25mm

市＋○○ｃｍ

※専用アンカーピンはＡ・Ｂタイプと同じ

図面番号	12	縮　尺	－
工　種	市道整備事業		
図面名	用地境界標一般図	番号	1/1
路線名	田口東28号線		
工事箇所	東広島市西条町田口		

東　広　島　市

参 考 図 書

工事名称　：　令和 7 年度　生活市道整備事業

田口東 28 号線道路改良工事

＜注意事項＞

1　本工事は、数量公開の対象工事です。

2　この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

3　その他

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土 (砂質土)	黒瀬資源再利用センター株式会社	東広島市黒瀬町大多田字大十田 302-52	6.9km

・当該工事により発生する Co 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻（無筋）	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	8.3km

・当該工事により発生する As 殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
As 殻（無筋）	有限会社トラスト	東広島市西条町上三永 348-14	8.3km

・当該工事により不足する土は、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラントの販売する処理土とする。購入先として、次の施設を見込んでいる。

種　別	施設の名称	所在地	運搬距離
処理土	黒瀬資源再利用センター株式会社	東広島市黒瀬町大多田字大十田 302-52	6.9km

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	44 東広島市
単価適用日	00-07.05.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	00 補正なし	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	09 閉所型・月単位	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01　　レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101　　レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101　レベル3
掘削 土砂　オープンカット　押土無し 障害無し	210	m3			Y1E01010101レベル4
掘削 土砂　オープンカット　押土無し 障害無し　5000m3未満	210	m3			SPK24040001 00 単第0 -0001　表
路床盛土工	1	式			Y1E010105　レベル3
路床盛土 施工幅員4.0m以上	80	m3			Y1E01010501レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	80	m3			SPK24040005 00 単第0 -0002　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土材料	90	m3			Y1E01010507レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	90	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
土材料 黒瀬資源再利用センター（株）	110	m3			F0000000010 00
法面整形工	1	式			Y1E010107 レベル3
法面整形(切土部) 土砂 現場制約無し	20	m2			Y1E01010701レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			SPK24040025 00 単第0 -0004 表
法面整形(盛土部) 土砂	6	m2			Y1E01010702レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	6	m2			SPK24040025 00 単第0 -0005 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 土砂	220	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)	220	m3			SPK24040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分	220	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土等処分費 黒瀬資源再利用センター（株）	220	m3			F0000000020 00
地盤改良工	1	式			Y1E0102 レベル2
地盤改良工	1	式			Y1E010201 レベル3
安定処理 混合深さ1m以下 5t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	104	m2			Y1E01020101レベル4
安定処理 混合深さ1m以下 5t/100m2 セメント系固化材 一般軟弱土用	104	m2			SPK24040024 00 単第0 -0006 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面工	1	式			Y1E0104　　レベル2
防草コンクリート	1	式			Y1E010109　レベル3
張りコンクリート σck=18N/mm2 t=70mm	17	m2			Y1E01010901レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm σck=18N/mm2	17	m2			S1040011　　00 単第0 -0007　表
養生工 防草コンクリート	17	m2			S1040013　　00 単第0 -0008　表
擁壁工	1	式			Y1E0106　　レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601　レベル3
床掘り 土砂	40	m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂	30	m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
小型擁壁（W1-S-15-A-1） 平均H=0.83m,σck18N/mm2	6	m3			Y1E01060501レベル4
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 σck18N/mm2 基礎砕石有り	6	m3			SPK24040069 00 単第0 -0011 表
小型擁壁（W1-S-20-A-2） 平均H=0.92m,σck18N/mm2	3	m3			Y1E01060501レベル4
小型擁壁 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 σck18N/mm2 基礎砕石有り	3	m3			SPK24040069 00 単第0 -0011 表
重力式擁壁（W1-S-15-A-2） 平均H=1.22m,σck=18N/mm2	10	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	10	m3			SPK24040070 00 単第0 -0012 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁（W1-S-15-A-3） 平均H=1.59m,σck=18N/mm2	5	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	5	m3			SPK24040070 00 単第0 -0012 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 土砂	20	m3			Y1E01070102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E01070103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号基礎 σck=18N/mm2,B520-H300	26	m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート σck=18N/mm2 基礎砕石有り	3	m3			SPK24040049 00 単第0 -0013 表
1号コンクリートブロック積 滑面ブロック、控え350	35	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック σck18N/mm2	35	m2			SDT00039 00 単第0 -0014 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	5	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	5	m3			SPK24040045 00 単第0 -0015 表
1号天端コンクリート σck=18N/mm2	25	m			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート σck=18N/mm2 一般養生	3	m3			SPK24040052 00 単第0 -0016 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板t=10mm	0.3	m2			SPK24040122 00 単第0 -0017 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号小口止工	1	箇所			Y1E01070314レベル4
1号小口止工	1	箇所			V0000000001 00 単第0 -0018 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 土砂	20	m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 土砂	10	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストU型側溝 PU1-B300-H300	8	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	8	m			SDT00013　00 単第0 -0021　表
プレキャストU型側溝 PU5-B300-H300	26	m			Y1E01090301レベル4
U型側溝 PU5-B300-H300	26	m			SDT00013　00 単第0 -0022　表
管渠工	1	式			Y1E010904　レベル3
鉄筋コンクリート台付管 φ300	12	m			Y1E01090404レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	12	m			SPK24040097 00 単第0 -0023　表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905　レベル3
現場打ち集水桝 G-B500-L500-H600(T-14) σck=18N/mm2	1	箇所			Y1E01090502レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) σck=18N/mm2 0.32m3を超え0.34m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0024 表
蓋版 500×500用　T-14	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0025 表
現場打ち集水桝 G-B600-L600-H1200(T-2) σck=18N/mm2	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝（本体） σck=18N/mm2 0.87m3を超え0.92m3以下	1	箇所			V0000000004 00 単第0 -0026 表
蓋版 600×600用　T-2	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0028 表
現場打ち集水桝 GU-B500-L600-H500(T-14,110°開閉) σck=18N/mm2	1	箇所			Y1E01090502レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) σck=18N/mm2 0.22m3を超え0.24m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0029 表
蓋版 500×600用　T-14	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0030 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206　レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工	3	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	3	m3			SDT00031　00 単第0 -0031　表
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	79	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	79	m			SPK24040306 00 単第0 -0032　表
舗装版破砕 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	750	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	750	m2			SPK24040305 00 単第0 -0033　表
縁石撤去工	1	式			Y1E011213　レベル3
歩車道境界ブロック撤去 処分	16	m			Y1E01121301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック撤去 処分	16	m			SPK24040289 00 単第0 -0034　表
運搬処理工	1	式			Y1E011216　レベル3
殻運搬 無筋コンクリート殻	4	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	4	m3			SPK24040151 00 単第0 -0035　表
殻運搬 アスファルト殻	37	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	37	m3			SPK24040151 00 単第0 -0036　表
殻処分 コンクリート殻	9	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート殻処分費 （有）トラスト	9	t			F0000000090 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 アスファルト殻	88	t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費 （有）トラスト	88	t			F0000000091 00
舗装	1	式			Y1E02　　レベル1
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401　レベル3
不陸整正	675	m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	57	m2			SPK24040231 00 単第0 -0037　表
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ9㎜以上13㎜未満	618	m2			SPK24040231 00 単第0 -0038　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工（市道・車道）	1	式			Y1E020404　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 t=120mm	167	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 全仕上り厚120mm 1層施工	167	m2			SPK24040234 00 単第0 -0039　表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As13 t=40mm 平均幅員3.0m超	224	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	224	m2			SPK24040241 00 単第0 -0040　表
アスファルト舗装工（駐車場）	1	式			Y1E020404　レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-40 t=150mm	5	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚150mm 1層施工 RC-40	5	m2			SPK24040232 00 単第0 -0041　表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As13 t=50mm 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)	5	m2			Y1E02040409レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	5	m2			SPK24040241 00 単第0 -0042 表
アスファルト舗装工（県道・車道）	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-40 t=300mm	31	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚300mm 2層施工 RC-40	31	m2			SPK24040232 00 単第0 -0043 表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 t=100mm	31	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	31	m2			SPK24040234 00 単第0 -0044 表
基層(車道・路肩部) 再生粗粒度As20 t=50mm 平均1.4m以上3.0m以下	31	m2			Y1E02040405レベル4
基層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	31	m2			SPK24040239 00 単第0 -0045 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As20 t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	31	m2			Y1E02040409レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	31	m2			SPK24040241 00 単第0 -0046 表
アスファルト舗装工（県道・路肩）	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=100mm	4	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	4	m2			SPK24040232 00 単第0 -0047 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As20 t=50mm 平均幅員1.4m以上3.0m以下	4	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	4	m2			SPK24040241 00 単第0 -0048 表
アスファルト舗装工（県道・歩道）	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(歩道部) RC-30 t=100mm	11	m2			Y1E02040402レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	11	m2			SPK24040233 00 単第0 -0049 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 再生細粒度As13 t=30mm	11	m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	11	m2			SPK24040244 00 単第0 -0050 表
アスファルト舗装工（市道・車道） 既設舗装打替	1	式			Y1E020404 レベル3
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As13 t=50mm 平均幅員3.0m超	618	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	618	m2			SPK24040241 00 単第0 -0051 表
コンクリート舗装工	1	式			Y1E020412 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) RC-30 t=100mm	3	m2			Y1E02041201レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	3	m2			SPK24040232 00 単第0 -0047 表
コンクリート舗装 σck=18N/mm2 t=100 路盤紙有り	3	m2			Y1E02041207レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装	3	m2			V0000000002 00 単第0 -0052 表
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
作業土工	1	式			Y1E020601 レベル3
床掘り 土砂	4	m3			Y1E02060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	4	m3			SPK24040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 土砂	2	m3			Y1E02060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK24040020 00 単第0 -0010 表
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R	6	m			Y1E02060301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R 設置 RC-40 養生工有り	6	m			SPK24040287 00 単第0 -0054 表
歩車道境界ブロック 歩道接続部（180/204×120×600）	9	m			Y1E02060301レベル4
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600) 設置 RC-40 養生工有り	9	m			SPK24040287 00 単第0 -0055 表
地先境界ブロック A種（120×120×600）	6	m			Y1E02060302レベル4
地先境界ブロック A種(120×120×600) 設置 RC-40	6	m			SPK24040288 00 単第0 -0056 表
防護柵工	1	式			Y1E0208 レベル2
防止柵工	1	式			Y1E020803 レベル3
転落(横断)防止柵 P種 H=1.10m	8	m			Y1E02080305レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	8	m			SS000145 00 単第0 -0057 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
転落(横断)防止柵撤去 P種　H=1.10m	11	m			Y1E02080305レベル4
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	11	m			SS000153　00 単第0 -0058　表
スクラップ	0.13	t			Y4999　レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)	0.13	t			SPK24040410 00 単第0 -0059　表
スクラップ 鉄くず（ヘビーH3）	0.13	t			F0000000110 00
区画線工	1	式			Y1E0210　レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001　レベル3
溶融式区画線 白色　実線15cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	120	m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	120	m			SDT00001　00 単第0 -0060　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線 白色　破線30cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	11	m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 破線_30cm	11	m			SDT00001　00 単第0 -0061　表
溶融式区画線 白色　破線30cm　t=1.5mm 排水性舗装ではない	6	m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	6	m			SDT00001　00 単第0 -0062　表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212　レベル2
境界工	1	式			Y1E021201　レベル3
境界鋲	84	枚			Y1E02120102レベル4
境界鋲 設置 [規]30枚以上	84	枚			SS000097　00 単第0 -0063　表
境界プレート 境界プレート（斜矢印） アルミ製　50×50×4mm　2つ穴	84	枚			F0000000998 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1E0215　レベル2
水替工	1	式			Y1E021506　レベル3
ポンプ排水 排水量　0以上40未満（m3/h） 作業時排水	1	日			Y1E02150601レベル4
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037　00 単第0 -0064　表
ポンプ運転 排水量 0以上40未満（m3/h） 作業時排水	1	日			S1050031　00 単第0 -0066　表
土砂撤去	1	式			Y1E021508　レベル3
土砂撤去 人力　側溝内清掃	1	式			Y4999　レベル4
掘削 土砂 現場制約あり	0.3	m3			SPK24040001 00 単第0 -0069　表
交通管理工	1	式			Y1E021521　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	18	人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	18	人			R0369 00
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
マンホール工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
土工	1	式			Y1I010101 レベル3
掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	0.8	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0070 表
埋戻 流用土	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	0.4	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0072 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール蓋撤去・設置工	1	式			Y3999　　レベル3
マンホール蓋撤去工 蓋・受枠・調整モルタル・調整リング	2	箇所			Y4999　　レベル4
マンホール蓋撤去工 蓋・受枠・調整モルタル・調整リング	2	箇所			V0000000003 00 単第0 -0074　表
マンホール蓋設置工 蓋・受枠・調整モルタル・調整リング	2	箇所			Y4999　　レベル4
蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工	2	組			SG1D0044004 00 単第0 -0075　表
調整リング 600×100	2	個			Y4999　　レベル4
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100　　00
舗装工	1	式			Y3999　　レベル3
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 t=120mm	4	m2			Y1E02040403レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-40 全仕上り厚120mm 1層施工	4	m2			SPK24040234 00 単第0 -0039 表
表層(車道・路肩部) 再生密粒度As13 t=40mm 平均幅員3.0m超	7	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚40mm	7	m2			SPK24040241 00 単第0 -0076 表
不陸整正 補足材料無し	7	m2			Y1E02040101レベル4
不陸整正 補足材料無し	7	m2			SPK24040231 00 単第0 -0037 表
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土質試験費 CBR試験、簡易支持力測定	1	式			YZZ06001001レベル4
CBR試験 室内CBR用試料採取 締め固める土(70kg)	1	箇所			TH003334　00
CBR試験 締め固めた土のCBR試験 設計CBR,モールド2個使用	1	試料			TH003338　00
簡易支持力測定（キャスポル）	2	回			F0000000100 00
土質試験費 六価クロム溶出試験	1	式			YZZ06001001レベル4
【設計経費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]	1	式			#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912　00
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0001　表

土砂　オープンカット　押土無し　　障害無し　5000m3未満　　1　　m3　　当り

機械構成比:　44.26%　　労務構成比:　36.73%　　材料構成比:　19.01%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　328.03000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	44.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	36.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=2　押土無し E=3　5,000m3未満			B=1　オープンカット D=1　障害無し		

施工単価表

路床盛土　　SPK24040005　　単第0 -0002　表

施工幅員4.0m以上　　施工数量20,000m3未満 障害無し　　1　m3　当り

機械構成比: 18.46%　労務構成比: 65.59%　材料構成比: 15.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 356.47000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.86%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.60%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.48%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　施工幅員4.0m以上 C=1　障害無し			B=1　施工数量20,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK24040002　　単第0 -0003　表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し 距離7.5km以下(6.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 45.59%　労務構成比: 39.52%　材料構成比: 14.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,360.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.59%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.52%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=24 距離7.5km以下(6.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

法面整形　　SPK24040025　　単第0 -0004　表

切土部　現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　m2　当り

機械構成比:　9.71%　労務構成比:　80.61%　材料構成比:　9.68%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　874.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　切土部 D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

法面整形　　SPK24040025　　単第0 -0005　表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し　　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　　1　　m2　　当り

機械構成比:　12.42%　　労務構成比:　75.20%　　材料構成比:　12.38%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　433.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	12.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.33%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	12.38%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約無し E=1　-(全ての費用)			B=2　法面締固め無し D=2　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

安定処理　　SPK24040024　　単第0 -0006　表

混合深さ1m以下 5t/100m2　　セメント系固化材 一般軟弱土用　　1　　m2　　当り

機械構成比: 6.32%　労務構成比: 41.35%　材料構成比: 52.33%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,140.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	5.65%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.6～0.7t	0.67%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.6～0.7t		KTPC00071 KTPT00071
土木一般世話役	11.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	10.68%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	10.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント系固化材 一般軟弱土用・フレコンパック 【地区単価×固化材100m2当り使用量(t)】	47.61%		セメント系固化材 特殊土用・フレコン・1tパック 【標準数量 5.25t/100m2】		TTPC00050 TTPT00397
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

安定処理　　SPK24040024　　単第0 -0006　表

混合深さ1m以下 5t/100m2　　セメント系固化材 一般軟弱土用　　1　　m2　　当り

機械構成比:　6.32%　労務構成比:　41.35%　材料構成比:　52.33%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　2,140.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2　バックホウ C=3　混合深さ1m以下 F=1　セメント系固化材 一般軟弱土用			B=2　構造物基礎 D=5　固化材100m2当り使用量(実数入力)(t)		
【固化材単価】 固化材単価(円) * 固化材100m2当り使用量(t) 固化材100m2当り使用量(t):5.000(t)					

施工単価表

コンクリート打設工　　S1040011　　単第0 -0007　表

防草コンクリート Co厚さ70mm　　σck=18N/mm2　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
諸雑費	3.0	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　施工幅 1.0m以下 C=1　- F=70　コンクリート厚さ(mm)			B=2　施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1　18-8-20BB G=1　-		

施工単価表

養生工　　S1040013　　単第0 -0008　表

防草コンクリート　　100　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.090	人			
普通作業員	0.310	人			
諸雑費	2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=2　防草コンクリート					

施工単価表

床掘り　　SPK24040015　　単第0 -0009　表

土砂 上記以外(小規模)　　1　m3　当り

機械構成比: 19.87%　労務構成比: 72.99%　材料構成比: 7.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=5　上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0010　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.48%　労務構成比:　86.47%　材料構成比:　4.05%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5　上記以外(小規模) D=1　-(全ての費用)			B=1　土砂		

施工単価表

埋戻し　　SPK24040020　　単第0 -0010　表

土砂　　上記以外(小規模)　　1　　m3　　当り

機械構成比: 9.48%　労務構成比: 86.47%　材料構成比: 4.05%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 3,871.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

小型擁壁　　SPK24040069　　単第0 -0011　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　　σck18N/mm2 基礎砕石有り　　1　m3　当り

機械構成比: 4.66%　労務構成比: 73.84%　材料構成比: 21.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 90,721.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	3.69%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	20.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

小型擁壁　　SPK24040069　　単第0 -0011　表

擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下　　σck18N/mm2 基礎砕石有り　　1　m3　当り

機械構成比: 4.66%　労務構成比: 73.84%　材料構成比: 21.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 90,721.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 擁壁平均高さ0.8m以上1.0m以下 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生・特殊養生(練炭)			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 -		

施工単価表

重力式擁壁　　SPK24040070　　単第0 -0012　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石有り 均しCo無し　　1　m3　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 68.30%　材料構成比: 28.48%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

重力式擁壁　　SPK24040070　　単第0 -0012　表

擁壁平均高さ1m超2m未満　　基礎砕石有り 均しCo無し　　1　m3　当り

機械構成比: 3.22%　労務構成比: 68.30%　材料構成比: 28.48%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 66,277.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK24040049　　単第0 -0013　表

σck=18N/mm2　　基礎砕石有り　　1　m3　当り

機械構成比: 2.24%　労務構成比: 68.05%　材料構成比: 29.71%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,045.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.71%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.18%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート　　SPK24040049　　単第0 -0013　表

σck=18N/mm2　　基礎砕石有り　　1　m3　当り

機械構成比: 2.24%　労務構成比: 68.05%　材料構成比: 29.71%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 76,045.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2　18-8-40BB D=1　一般養生・特殊養生(練炭)			C=1　基礎砕石有り E=1　-		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)　SDT00039　単第0 -0014　表

滑面ブロック　σck18N/mm2　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　昼間施工 C=1　18-8-40BB F=1　18-8-40BB			B=1　- E=1　- H=0.1　裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1　滑面ブロック L=1　時間的制約なし			K=8.5　ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK24040045　　単第0 -0015　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　m3　当り

機械構成比: 9.68%　労務構成比: 66.52%　材料構成比: 23.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	9.68%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	34.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	19.63%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　間知・平・連節・緑化ブロック			B=1　RC-40		

施工単価表

胴込・裏込材(砕石)　　SPK24040045　　単第0 -0015　表

間知・平・連節・緑化ブロック　　RC-40　　1　　m3　　当り

機械構成比:　9.68%　　労務構成比:　66.52%　　材料構成比:　23.80%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　6,906.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK24040052　　単第0 -0016　表

σck=18N/mm2　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.63%　労務構成比: 64.40%　材料構成比: 32.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 60,947.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	2.63%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.70%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.42%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

現場打天端コンクリート　　SPK24040052　　単第0 -0016　表

σck=18N/mm2　　一般養生　　1　m3　当り

機械構成比: 2.63%　労務構成比: 64.40%　材料構成比: 32.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 60,947.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

目地板　　SPK24040122　　単第0 -0017　表

1工事当り使用量30m2未満　　瀝青繊維質目地板t=10mm　　1　m2　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 63.93%　材料構成比: 36.07%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 3,855.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.07%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1　1工事当り使用量30m2未満			B=1　瀝青繊維質目地板t=10mm		

施工単価表

1号小口止工　　V0000000001　　単第0 -0018　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.325	m3			単第0-0019　表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.585	m2			単第0-0020　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0019　表

小型構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　m3　当り

機械構成比: 3.69%　労務構成比: 37.88%　材料構成比: 58.43%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 34,650.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0019　表

小型構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比: 3.69%　労務構成比: 37.88%　材料構成比: 58.43%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 34,650.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK24040155　　単第0 -0020　表

一般型枠　　小型構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　8,483.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0021　表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種　　300A[300×300×2000]　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
落ちふた式U形側溝(JISA5372)1種300A 300*300*2,000 参考質量348kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　300A[300×300×2000] I=1　-			B=2　落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 G=1　時間的制約なし J=1　-		
K=2　RC-40			M=1　-		

施工単価表

U型側溝　　SDT00013　　単第0 -0022　表

PU5-B300-H300　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_U型側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
鉄筋コンクリートU型側溝 PU5-B300-H300	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.055	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 D=61　【F】U型側溝(本) F=6　1000≧重量			B=5　U型側溝(各種) E=3　L=2000mm/本 G=1　時間的制約なし		
I=1　- K=2　RC-40			J=1　- N=0.46　基礎砕石の設計数量(m3/10m)		

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管　　SPK24040097　　単第0 -0023　表

据付 管径300㎜　　台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)　　1　m　当り

機械構成比: 5.95%　労務構成比: 28.30%　材料構成比: 65.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 11,865.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.84%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>,呼び径300BZ,長2000 参考質量390kg	63.26%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300㎜×長さ2,000㎜		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

鉄筋コンクリート台付管　　SPK24040097　　単第0 -0023　表

据付 管径300㎜　　台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)　　1　m　当り

機械構成比: 5.95%　労務構成比: 28.30%　材料構成比: 65.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 11,865.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 据付 C=1 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)			B=3 管径300㎜ E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0024　表

σck=18N/mm2　0.32m3を超え0.34m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.09%　労務構成比: 87.46%　材料構成比: 12.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 51,819.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	33.79%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.95%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.08%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0024　表

σck=18N/mm2　0.32m3を超え0.34m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.09%　労務構成比: 87.46%　材料構成比: 12.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 51,819.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=7 0.32m3を超え0.34m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0025　表

500×500用　T-14　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
鋼製グレーチング蓋 500×500用　T-14　普通目	1.000	組			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=80　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）　V0000000004　単第0 -0026　表

σck=18N/mm2　0.87m3を超え0.92m3以下　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.87m3を超え0.92m3以下	1	箇所			単第0-0027　表
足掛金具 錆止め塗装	3	個			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0027　表

18-8-40BB　0.87m3を超え0.92m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 84.17%　材料構成比: 15.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 110,490.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.07%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	31.36%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.36%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0027　表

18-8-40BB　0.87m3を超え0.92m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.07%　労務構成比: 84.17%　材料構成比: 15.76%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 110,490.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=24 0.87m3を超え0.92m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0028　表

600×600用　T-2　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
鋼製グレーチング蓋 600×600用　T-2　普通目	1.000	組			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=81　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=2　40<重量≦170 G=1　-		

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0029　表

σck=18N/mm2　0.22m3を超え0.24m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.09%　労務構成比: 89.00%　材料構成比: 10.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 41,453.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	34.95%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.52%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)　SPK24040105　単第0 -0029　表

σck=18N/mm2　0.22m3を超え0.24m3以下　1　箇所　当り

機械構成比: 0.09%　労務構成比: 89.00%　材料構成比: 10.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 41,453.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=3 18-8-40BB D=2 人力打設 F=1 -			C=2 0.22m3を超え0.24m3以下 E=1 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

蓋版　　SDT00017　　単第0 -0030　表

500×600用　T-14　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
鋼製グレーチング蓋 500×600用　T-14　110°開閉	1.000	組			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　昼間施工 D=82　【F】蓋版(枚) F=1　時間的制約なし			B=9　蓋版(各種) E=1　40≧重量 G=1　-		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　SDT00031　単第0 -0031　表

機械施工　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0032　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 15.42%　労務構成比: 57.13%　材料構成比: 27.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK24040306　　単第0 -0032　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 15.42%　労務構成比: 57.13%　材料構成比: 27.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 673.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　　SPK24040305　　単第0 -0033　表

アスファルト舗装版　　障害等無し 舗装版厚15cm以下　　1　　m2　　当り

機械構成比:　13.49%　　労務構成比:　80.49%　　材料構成比:　6.02%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　207.06000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害等無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施工単価表

歩車道境界ブロック撤去　　SPK24040289　　単第0 -0034　表

処分　　1　m　当り

機械構成比: 4.45%　労務構成比: 93.95%　材料構成比: 1.60%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 752.45000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.45%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	47.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	18.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　処分					

施工単価表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0035　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間無し　運搬距離10.9km以下(8.0km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　41.69%　　労務構成比:　43.88%　　材料構成比:　14.43%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　1,735.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=44　運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

殻運搬　　SPK24040151　　単第0 -0036　表

舗装版破砕　　DID区間無し　運搬距離11.5km以下(6.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　44.95%　　労務構成比:　38.97%　　材料構成比:　16.08%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　3,512.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46　運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0037　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比: 23.12%　労務構成比: 68.86%　材料構成比: 8.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 124.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0037　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比: 23.12%　労務構成比: 68.86%　材料構成比: 8.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 124.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1　補足材料無し			E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0038　表

補足材料有り RM-30　　補足材料平均厚さ9㎜以上13㎜未満　　1　　m2　　当り

機械構成比:　20.37%　　労務構成比:　60.70%　　材料構成比:　18.93%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　141.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	9.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	7.87%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	38.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	11.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整砕石 30～0mm	11.86%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.07%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

不陸整正　　SPK24040231　　単第0 -0038　表

補足材料有り RM-30　　補足材料平均厚さ9㎜以上13㎜未満　　1　　m2　　当り

機械構成比: 20.37%　労務構成比: 60.70%　材料構成比: 18.93%　市場単価構成比: 0.00%　　標準単価： 141.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 補足材料有り C=5 RM-30			B=4 補足材料平均厚さ9㎜以上13㎜未満 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0039　表

RM-40　全仕上り厚120㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 9.88%　労務構成比: 33.13%　材料構成比: 56.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0039　表

RM-40　全仕上り厚120㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 9.88%　労務構成比: 33.13%　材料構成比: 56.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 40～0㎜	53.57%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00009 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　RM-40 H=1　-(全ての費用)			E=120　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):120.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0040　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.35%　労務構成比: 9.47%　材料構成比: 89.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0040　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.35%　労務構成比: 9.47%　材料構成比: 89.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0041　表

全仕上り厚150㎜ 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 4.67%　労務構成比: 15.69%　材料構成比: 79.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0041　表

全仕上り厚150㎜ 1層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 4.67%　労務構成比: 15.69%　材料構成比: 79.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0㎜	78.02%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=4　RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):150.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0042　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1 m2 当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0042　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0043　表

全仕上り厚300mm 2層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.39%　労務構成比: 18.06%　材料構成比: 76.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,093.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.16%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.71%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.55%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.82%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0043　表

全仕上り厚300㎜ 2層施工　RC-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.39%　労務構成比: 18.06%　材料構成比: 76.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,093.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0㎜	74.68%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚250㎜		TTPC00008 TTPT00347
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=300　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=4　RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):300.000(㎜)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0044　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 9.88%　労務構成比: 33.13%　材料構成比: 56.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK24040234　単第0 -0044　表

RM-30　全仕上り厚100㎜ 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 9.88%　労務構成比: 33.13%　材料構成比: 56.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0㎜	53.57%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=100　全仕上り厚(㎜)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK24040239　単第0 -0045　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.87%　労務構成比: 16.39%　材料構成比: 81.74%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,651.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.20%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.73%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK24040239　単第0 -0045　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.87%　労務構成比: 16.39%　材料構成比: 81.74%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,651.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	73.53%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.85%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスコン(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0046　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.68%　労務構成比: 14.64%　材料構成比: 83.68%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,849.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.07%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.22%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.20%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.20%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0046　表

平均幅員1.4m以上3.0m以下　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.68%　労務構成比: 14.64%　材料構成比: 83.68%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,849.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.97%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.29%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0047　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.67%　労務構成比: 15.69%　材料構成比: 79.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK24040232　単第0 -0047　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.67%　労務構成比: 15.69%　材料構成比: 79.64%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0㎜	78.02%		クラッシャラン 40～0㎜ [標準数量]全仕上り厚150㎜		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(㎜) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(㎜)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(㎜):100.000(㎜)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0048　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0048　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(歩道部)　SPK24040233　単第0 -0049　表

全仕上り厚100㎜ 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.62%　労務構成比: 72.88%　材料構成比: 21.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.91%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.55%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	26.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 30～0㎜	19.41%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100㎜		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)　　SPK24040233　　単第0 -0049　表

全仕上り厚100mm 1層施工　　RC-30　　1　　m2　当り

機械構成比: 5.62%　労務構成比: 72.88%　材料構成比: 21.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 784.89000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(歩道部)　　SPK24040244　　単第0 -0050　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　　1層当り平均仕上厚30mm　　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 46.04%　材料構成比: 53.53%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,390.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.28%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	47.96%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.42%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(歩道部)　SPK24040244　単第0 -0050　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 46.04%　材料構成比: 53.53%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,390.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.09%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0051　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.35%　労務構成比: 9.47%　材料構成比: 89.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.87%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.13%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	1.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0051　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.35%　労務構成比: 9.47%　材料構成比: 89.18%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,836.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	81.56%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.06%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

コンクリート舗装　　V0000000002　　単第0 -0052　表

10　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			単第0-0053　表
路盤紙 クラフト紙系	10	m2			
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	m2			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			

施工単価表

コンクリート　　SPK24040153　　単第0 -0053　表

小型構造物 18-8-40BB　　人力打設　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 42.01%　材料構成比: 57.99%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 33,825.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK24040287　　単第0 -0054　表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R　　設置 RC-40 養生工有り　　1　m　当り

機械構成比: 1.77%　労務構成比: 57.03%　材料構成比: 41.20%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 9,005.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.47%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.59%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工	7.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜両面R,参考質量85kg	31.33%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCH0037 TTPT00254
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.50%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK24040287　　単第0 -0054　表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R　　設置 RC-40 養生工有り　　1　m　当り

機械構成比: 1.77%　労務構成比: 57.03%　材料構成比: 41.20%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 9,005.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
再生クラッシャラン 40～0mm	0.65%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40 G=2 養生工有り			B=5 C種(180/210×300×600) 片斜両面R F=1 18-8-25(20)BB H=1 -		

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK24040287　　単第0 -0055　表

歩道接続部(180/204×120×600)　　設置 RC-40 養生工有り　　1　m　当り

機械構成比:　0.34%　労務構成比:　67.92%　材料構成比:　31.74%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　7,103.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.34%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	25.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	12.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
型わく工	10.06%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(歩道接続部) 180/204×120×600 参考質量32kg	21.25%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0040 TTPT00218
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	9.43%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
再生クラッシャラン 40～0mm	0.75%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK24040287　　単第0 -0055　表

歩道接続部(180/204×120×600)　　設置 RC-40 養生工有り　　1　m　当り

機械構成比: 0.34%　労務構成比: 67.92%　材料構成比: 31.74%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,103.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.31%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40 G=2 養生工有り			B=8 歩道接続部(180/204×120×600) F=1 18-8-25(20)BB H=1 -		

施工単価表

地先境界ブロック　　SPK24040288　　単第0 -0056　表

A種(120×120×600)　　設置 RC-40　　1　m　当り

機械構成比: 0.52%　労務構成比: 79.26%　材料構成比: 20.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,115.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	0.52%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	34.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	19.85%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	19.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.38%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)A 120×120×600 参考質量21kg	18.64%		地先境界ブロック A種(120×120×600)		TTPC00103 TTPT00103
再生クラッシャラン 40～0mm	1.11%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

地先境界ブロック　　SPK24040288　　単第0 -0056　表

A種(120×120×600)　　設置 RC-40　　1　m　当り

機械構成比: 0.52%　労務構成比: 79.26%　材料構成比: 20.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 4,115.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=1 A種(120×120×600) F=4 生コンクリート無し		

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　SS000145　　単第0 -0057　表

ビーム式・パネル式 [規]100m未満　　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　ビーム式・パネル式 D=2　[規]100m未満			B=8　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 F=1　-		

施工単価表

横断・転落防止柵 防護柵撤去　　SS000153　　単第0 -0058　表

コンクリート建込　　ビーム式・パネル式　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
撤去【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　コンクリート建込 C=1　- E=1　-			B=1　ビーム式・パネル式 D=1　-		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬　　SPK24040410　　単第0 -0059　表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊　　片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)　　1　t　当り

機械構成比: 13.58%　労務構成比: 83.54%　材料構成比: 2.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,800.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=6　片道運搬距離6.0km以下(4.0km超)			B=1　DID区間無し		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0060　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1　実線_15cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0060　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0061　表

破線_30cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 破線_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,186.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	52.500	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	76.650	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=7　破線_30cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0061　表

破線_30cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0062　表

ゼブラ_45cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	93.450	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=12　ゼブラ_45cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0062　表

ゼブラ_45cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

境界鋲　　SS000097　　単第0 -0063　表

設置［規]30枚以上　　1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
境界鋲設置【手間のみ】 設置	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　設置 C=1　-			B=1　[規]30枚以上 D=1　-		

施工単価表

ポンプ設置・撤去　　SHD10037　　単第0 -0064　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	2.000	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.500	日			単第0-0065　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)　S9035　単第0 -0065　表

クレーン付2.9t吊_山積0.8m3　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	65.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.16	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=12　クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1　運転労務数量(人/日)			B=65　軽油消費量(L/日) D=1.16　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

ポンプ運転　　S1050031　　単第0 -0066　表

排水量 0以上40未満 (m3/h)　　作業時排水　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.000	日			単第0-0067　表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			単第0-0068　表
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1　作業時排水		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転　S9000045　単第0 -0067　表

口径150㎜,揚程10m　7.5kw　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150㎜,揚程10m 7.5kw	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　口径150㎜,揚程10m			B=1.2　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-16_発動発電機運転　　S9469　　単第0 -0068　表

ディーゼル25kVA　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=6　ディーゼル25kVA C=1.2　機械賃料数量(供用日/日)			B=22　燃料消費量(L/日) D=3　排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

掘削　　SPK24040001　　単第0 -0069　表

土砂 現場制約あり　　1　　m3　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価：　6,214.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=3　現場制約あり		

施工単価表

機械掘削工(小型バックホウ)　　SG1D0001001　　単第0 -0070　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
普通作業員	7.8	人			
小型バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.08m3(平積0.06m3)	2.632	日			単第0-0071　表 100/38
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　山積0.08m3					

施工単価表

小型バックホウ運転　　SM2302010　　単第0 -0071　表

112_標準型 排1　　山積0.08m3(平積0.06m3)　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	17.00	L			
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.08/平積0.06m3	1.78	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　112_標準型 排1 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.78　機械損料数量(供用日/日)			B=8　山積0.08m3(平積0.06m3) D=17　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　　SG1D0002002　　単第0 -0072　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
小型バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.08m3(平積0.06m3)	1.754	日			単第0-0071　表 100/57
タンパ締固め	100	m3			単第0-0073　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.08m3			B=6　材料別途		

施工単価表

タンパ締固め　　SPK24040021　　単第0 -0073　表

1　m3　当り

機械構成比: 1.24%　労務構成比: 97.05%　材料構成比: 1.71%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

マンホール蓋撤去工　　V0000000003　　単第0 -0074　表

蓋・受枠・調整モルタル・調整リング　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.09	人			
特殊作業員	0.09	人			
普通作業員	0.17	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.09	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

蓋(受枠とも)及び調整Coブロック据付工　　SG1D0044004　　単第0 -0075　表

1　組　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.13	人			
特殊作業員	0.13	人			
普通作業員	0.26	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	0.13	日			
諸雑費	6	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	組			
A=1　　-					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0076　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK24040241　単第0 -0076　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚40mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.43%　労務構成比: 42.30%　材料構成比: 57.27%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

田口東28号線道路改良工事

数量計算書

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
本工事費										
	道路土工									
		掘削工	オープンカット	砂質土	m3	110	111.1			
			オープンカット	砂質土	m3	100	96.5			路床置換え
		盛土工	路床盛土	W≧4.0	m3	80	82.3			路床置換え
		整形仕上げ工	切土法面整形	砂質土	m2	20	18.4			
			盛土法面整形	砂質土	m2	6	6.0			
		残土処理工	残土処理	砂質土	m3	220	218.2			地山立積
		補足土	路床置換え	良質土	m3	90	91.4			地山立積
					m3	110	109.7			ほぐし土量
	地盤改良工									
		地盤改良	安定処理	セメント系固化材H=0.50m	m2	104	104.1			添加量 5.0t/100m2
	法面工									
		防草コンクリート	張りコンクリート	t=7cm	m2	17	16.7			
	擁壁工									
		作業土工	床掘	砂質土	m3	40	43.2			
			埋戻(C)	1m≦W1＜4m	m3	30	14.3			
			埋戻(D)	W1＜1m	m3		14.9			
			基面整正	砂質土	m2	50	45.4			
		W1-S-15-A-1	平均H=0.83m							
			コンクリート	σck=18N/mm2	m3	6	5.7			
			型 枠	無筋構造物 4m未満	m2	32	31.7			
			基礎砕石	RC-40,t=15cm	m2	14	14.4			
			水抜ﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	1	0.6			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
			吸出防止材		枚	2	2.0			
			目地材	t=10mm	m2	0.3	0.3			
		W1-S-20-A-2	平均H=0.92m							
			コンクリート	σck=18N/mm2	m3	3	3.3			
			型 枠	無筋構造物 4m未満	m2	15	15.4			
			基礎砕石	RC-40,t=15cm	m2	7	7.1			
			水抜ﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	0	0.4			
			吸出防止材		枚	1	1.0			
			目地材	t=10mm	m2	-	0.0			
		W1-S-15-A-2	平均H=1.22m							
			コンクリート	σck=18N/mm2	m3	10	10.2			
			型 枠	無筋構造物 4m未満	m2	42	42.3			
			基礎砕石	RC-40,t=15cm	m2	17	17.3			
			水抜ﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	2	1.6			
			吸出防止材		枚	3	3.0			
			目地材	t=10mm	m2	2	2.1			
		W1-S-15-A-3	平均H=1.59m							
			コンクリート	σck=18N/mm2	m3	5	5.2			
			型 枠	無筋構造物 4m未満	m2	17	17.1			
			基礎砕石	RC-40,t=15cm	m2	7	6.8			
			水抜ﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	1	0.9			
			吸出防止材		枚	1	1.0			
			目地材	t=10mm	m2	2	2.1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
	ブロック積工									
		作業土工	床掘	砂質土	m3	20	15.5			
			埋戻(D)	W1＜1m	m3	20	18.0			
			基面整正	砂質土	m2	20	18.0			
		1号ブロック積工(控え35cm,裏ｺﾝt=10cm)								
			ブロック積	控え35cm	m2	35	34.7			
			裏込砕石	RC-40	m3	5	4.8			
			胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	m3	6	6.49			
			裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	m3	3	3.47			
			水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	2	1.5			
			吸出防止材	300×300	枚	3	3.0			
			目地材	t=10mm	m2	1	1.4			
		1号基礎		σck=18N/mm2	m	26	25.52			V=2.9m3
		1号天端ｺﾝ	天端ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	m	25	25.45			
			目地材	t=10mm	m2	0.3	0.25			
		小口止工								
			1号小口止工	H=1.361	箇所	1	1.0			Co=0.325 Pl=2.585
	排水構造物工									
		作業土工	床掘	砂質土	m3	20	16.3			
			埋戻(C)	1m≦W1＜4m	m3	10	9.5			
			埋戻(D)	W1＜1m	m3	4	3.7			
			基面整正	砂質土	m2	10	5.9			
		水路工	PU1-B300-H300	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ水路	m	8	8.0			
			PU5-B300-H300	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ水路	m	26	25.8			
		管渠工	PVC-300	台付鉄筋コンクリート管	m	12	12.1			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
		桝工	G-B500-L500-H600(T-14)	場所打,グレーチング蓋	箇所	1	1.0			
			G-B600-600-H1200(T-2)	場所打,グレーチング蓋	箇所	1	1.0			
			GU-B500-L600-H500(T-14,110°開閉)	場所打,グレーチング蓋	箇所	1	1.0			
	縁石工									
		作業土工	床掘	砂質土	m3	4	3.7			
			埋戻(D)	W1＜1m	m3	2	1.5			
			基面整正	砂質土	m2	4	4.2			
		歩車道境界ブロック								
			BB-F200	C種 片斜両面R	m	6	6.4			
			BB-E20(F)	歩道切下	m	9	9.3			
		地先境界ブロック		120×120	m	6	5.6			
	防護柵工									
		転落防止柵	ガードパイプ	P種,H=1.1 構造物建込	m	8	7.8			
	取壊工									
		構造物取壊工	コンクリート	無筋構造物	m3	3	2.6			
				歩車道境界ブロック	m	16	16.1			V=1.1m3
			アスファルト	t=3cm	m2	28	28.0			
			アスファルト	t=5cm	m2	92	92.0			
			アスファルト	t=10cm	m2	8	8.0			
			アスファルト	t=4cm	m2	8	8.0			ﾏﾝﾎｰﾙ工
			アスファルト	t=5cm	m2	618	618.2			舗装打替
		カッター切断	アスファルト	15cm≧t	m	79	78.7			
		殻運搬	コンクリート		m3	4	3.7			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
			アスファルト		m3	37	37.4			
		殻処分	コンクリート		t	9	8.7			2.35(t/m3)
			アスファルト		t	88	88.0			2.35(t/m3)
		転落防止柵撤去	標準品	4段ビーム型 白色	m	11	11.0			重量：11m× 12.1kg/m=133.1kg
	舗装工									
		アスファルト舗装工								
		市道舗装	(4-12)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),t=4cm	m2	224	223.6			
			路盤	再生粒度調整砕石RM-40,t=12cm	m2	167	167.1			
			不陸整正		m2	57	57.1			
		駐車場舗装	(5-15)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ,t=5cm	m2	5	4.7			
			路盤	再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝRC-40,t=15cm	m2	5	4.7			
		県道車道舗装	(5-5-10-30)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ,t=5cm	m2	31	31.4			
			基層	再生粗粒度ｱｽｺﾝ,t=5cm	m2	31	31.4			
			上層路盤	再生粒度調整砕石RM-30,t=10cm	m2	31	31.4			
			下層路盤	再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝRC-40,t=30cm	m2	31	31.4			
		旧県道舗装(路肩舗装)	(5-10)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ,t=5cm	m2	4	4.2			
			路盤	再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝRC-30,t=10cm	m2	4	4.2			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
		県道歩道舗装	(3-10)							
			表層	再生細粒度ｱｽｺﾝ,t=3cm	m2	11	11.0			
			路盤	再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝRC-30,t=10cm	m2	11	11.0			
		舗装打替工	(5)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),t=5cm	m2	618	618.2			
			不陸整正		m2	618	618.2			
		コンクリート舗装工								
		ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	(10-10)							
			表層ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2 t=10cm	m2	3	2.6			
			路盤	再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝRC-30,t=10cm	m2	3	2.6			路盤紙有
	区画線工									
		区画線工	外側線	白実線,W=15cm	m	120	115.1			
			ドット	W=30cm L=50cm	m	11	11.0			塗布延長 L=5.5m
			ゼブラ	白ゼブラ,W=45cm	m	6	6.4			
	道路付属施設工									
		境界工	境界鋲		枚	84	84.0			
	マンホール工				箇所	2	2.0			
		土工								
			掘削	砂質土	m3	0.8	0.8			
			埋戻(D)	W1＜1m	m3	0.4	0.4			
		舗装工	(4-12)							
			表層	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),t=4cm	m2	7	7.3			

本 工 事 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	(当初)		単 価		摘 要
						計上数量	員 数	計上数量	員 数	
			路盤	再生粒度調整砕石RM-40,t=12cm	m2	4	3.8			
		マンホール蓋撤去・設置工								
			マンホール蓋撤去	蓋・受枠・調整モルタル・調整リング含む	箇所	2	2.0			
			マンホール蓋設置	蓋・受枠・調整モルタル・調整リング含む	箇所	2	2.0			
			調整リング	600×100	個	2	2.0			
			モルタル調整高		m	0.02	0.02			
	仮設工	水替工	ポンプ排水	ポンプ設置・撤去	箇所	1	1.0			
				ポンプ運転 排水量40m3/h未満	日	1	1.0			
		交通管理工	交通誘導警備員	B	人	18	18.0			
		土砂撤去	人力		m3	0.3	0.3			
	技術管理費	技術管理費	CBR試験	室内CBR用試料採取	箇所	1	1.0			
			CBR試験	締め固めた土のCBR試験	試料	1	1.0			
			六価クロム溶出試験費		試料	1	1.0			
			地耐力試験	キャスポル試験	回	2	2.0			

土　量　配　分　表　単位(m^3)

発生土

細　別	土　質	地山立積		変化率による換算		
掘　削	砂質土	208.4	×	0.90	=	187.6
床　掘						
	砂質土	78.7	×	0.90	=	70.8

合計 =　258.4

補足土	良質土	91.4	×	0.90	=	82.3
		地山				

ほぐし土量：　91.4　×　1.20　=　109.7

盛土

細　別	盛土立積	備考
路床盛土	82.3	B1
合計	**82.3**	

70.8

埋戻	62.3	Fu
合計	**62.3**	

(8.5)

196.1

残土

土　質	盛土立積	地山立積
砂質土	196.1	217.9
		0.3
計		218.2

V=0.3m3は土砂撤去分

取壊し工

取　壊	コンクリート				=	8.7
	アスファルト				=	88.0

殻処分

	立積 m3	重量 t
コンクリート	3.7	8.7
アスファルト	37.4	88.0

工種別土量集計表

区 分	種別又は土質		記号	単位	土工	排水工	擁壁工	ﾌﾞﾛｯｸ積工	縁石工	ﾏﾝﾎｰﾙ工	取壊工	合 計
掘 削	オープンカット(砂質土)		C1(SF)	m^3	111.1					0.8		111.9
	オープンカット(砂質土)(置換え)		C2(SF)	m^3	96.5							96.5
												-
												-
	計				(207.6)	-	-	-	-	(0.8)	-	(208.4)
盛 土	路床置換え	W＜2.5	B1(a)	m^3								-
		2.5≦W＜4.0	B1(b)	m^3								-
		W≧4.0	B1(C)	m^3	82.3							82.3
												-
	計				(82.3)	-	-	-	-	-	-	(82.3)
床 堀	砂質土		E(SF)	m^3		16.3	43.2	15.5	3.7			78.7
												-
												-
												-
埋 戻	W2≧4m		Fu(A)	m^3								-
	W1≧4m ,W2＜1m		Fu(B)	m^3								-
	1m≦W1＜4m,W2＜1m		Fu(C)	m^3		9.5	14.3					23.8
	W1≦1m ,W2＜1m		Fu(D)	m^3		3.7	14.9	18.0	1.5	0.4		38.5
取 壊 し	コンクリート(無筋) (縁石含む)		C(Co)	m^3							3.7	3.7
	アスファルト		C(As)	m^3							37.4	37.4
												-
												-

計第　－　表　［土工］　切土　計算書

測点	距離	オープンカット C1(SF) 断面	平均	立積	オープンカット(置換え) C1'(SF) 断面	平均	立積	断面	平均	立積
					0.9					
SP1										
No. 0 + 10.530	3.3	0.0			0.9	0.90	3.0			
EC1										
No. 1 + 1.061	10.5	1.6	0.80	8.4	2.8	1.85	19.4			
BC2										
No. 1 + 11.914	10.9	3.7	2.65	28.9	2.8	2.80	30.5			
No. 2	8.1	5.3	4.50	36.5	2.8	2.80	22.7			
No. 2 + 6.350	6.1	5.3	5.30	32.3	3.1	2.95	18.0			
SP2										
No. 2 + 8.115	1.9	0.0	2.65	5.0	0.0	1.55	2.9			
No. 3	11.9									
EC2=BC3										
No. 3 + 4.316	4.3									
SP3										
No. 3 + 8.565	4.2									
EC3=BC4										
No. 3 + 12.813	4.2									
No. 4	7.2									
SP4										
No. 4 + 11.323	11.3									
No. 5	8.7									
EC4=BC5										
No. 5 + 9.833	9.8									
No. 6	10.2									
SP5										
No. 6 + 15.936	15.9									
No. 7	4.1									
No. 7 + 11.000	11.0									
No. 8	9.0									
EC5=BC6										
No. 8 + 2.038	2.0									
SP6										
No. 8 + 14.561	12.5									
No. 9	5.4									
EC6										
No. 9 + 7.083	7.1									
No. 10	12.9									
BC7										
No. 10 + 10.707	10.7									
No. 11	9.3									
SP7										
No. 11 + 8.674	8.7									
No. 12	11.3									
EC7=BC8										
No. 12 + 6.641	6.6									
SP8										
No. 12 + 11.832	5.2									
合計	m 244.5			m^3 111.1			m^3 96.5			

計第　－　表　［土工］　路床盛土　計 算 書

測　点	距 離	W≧4.0(置換え) B1'(c) 断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積	断 面	平 均	立 積
		3.4								
SP1										
No. 0 + 10.530	3.3	3.4	3.40	11.2						
EC1										
No. 1 + 1.061	10.5	1.7	2.55	26.8						
BC2										
No. 1 + 11.914	10.9	1.7	1.70	18.5						
No. 2	8.1	1.7	1.70	13.8						
No. 2 + 6.350	6.1	1.7	1.70	10.4						
SP2										
No. 2 + 8.115	1.9	0.0	0.85	1.6						
No. 3	11.9									
EC2=BC3										
No. 3 + 4.316	4.3									
SP3										
No. 3 + 8.565	4.2									
EC3=BC4										
No. 3 + 12.813	4.2									
No. 4	7.2									
SP4										
No. 4 + 11.323	11.3									
No. 5	8.7									
EC4=BC5										
No. 5 + 9.833	9.8									
No. 6	10.2									
SP5										
No. 6 + 15.936	15.9									
No. 7	4.1									
No. 7 + 11.000	11.0									
No. 8	9.0									
EC5=BC6										
No. 8 + 2.038	2.0									
SP6										
No. 8 + 14.561	12.5									
No. 9	5.4									
EC6										
No. 9 + 7.083	7.1									
No. 10	12.9									
BC7										
No. 10 + 10.707	10.7									
No. 11	9.3									
SP7										
No. 11 + 8.674	8.7									
No. 12	11.3									
EC7=BC8										
No. 12 + 6.641	6.6									
SP8										
No. 12 + 11.832	5.2									
合　計	m 244.5			m^3 82.3			m^3 0.0			

計第　－　表　［土工］　法面整形　計 算 書

測　点	距 離	切土法面整形 11			盛土法面整形 12			切土法面整形 11		
		法 長	平 均	面 積	法 長	平 均	面 積	法 長	平 均	面 積
(左側)		0.3								
EC1										
No. 1 + 1.061	0.6	0.3	0.30	0.2						
BC2										
No. 1 + 11.914	10.9	0.8	0.55	6.0						
No. 2	7.9	0.9	0.85	6.7						
No. 2 + 6.350	6.1	0.9	0.90	5.5						
SP2										
No. 2 + 8.115	1.8									
No. 3	11.5									
EC2=BC3										
No. 3 + 4.316	4.2									
SP3										
No. 3 + 8.565	4.4									
EC3=BC4										
No. 3 + 12.813	4.4									
	3.2									
No. 4	3.9									
SP4										
No. 4 + 11.323	11.2									
No. 5	8.6									
EC4=BC5										
No. 5 + 9.833	9.7									
No. 6	10.3									
EC4=BC5										
No. 5 + 9.833	6.6									
No. 6	10.4									
	6.7									
SP5										
No. 6 + 15.936	11.4									
No. 7	4.1									
	11.7									
(右側)					1.0					
SP1										
No. 0 + 10.530	0.6				1.0	1.00	0.6			
	5.0				1.0	1.00	5.0			
	0.7				0.0	0.50	0.4			
合計				m^2 18.4			m^2 6.0			m^2 0.0

計第　－　表　［地盤改良工］　安定処理　計 算 書

測　点	距 離	安定処理 H=0.5m 幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積	幅	平 均	面 積
(重力式擁壁　左側)										
W1-S-20-A-2		1.5								
SP1										
No. 0 + 10.53	6.6	1.4	1.45	9.6						
No. 0 + 11.55	1.2	1.4	1.40	1.7						
W1-S-15-A-2										
No. 0 + 11.55		1.5								
No. 0 + 14.20	2.9	1.5	1.50	4.4						
W1-S-15-A-1										
No. 0 + 14.20		1.4								
No. 0 + 19.50	5.9	1.3	1.35	8.0						
(重力式擁壁　右側)										
W1-S-15-A-3										
No. 0 + 15.00		2.0								
No. 1 + 0.50	4.9	1.9	1.95	9.6						
W1-S-15-A-2		1.8								
EC1										
No. 1 + 1.06	0.5	1.8	1.80	0.9						
BC2										
No. 1 + 11.91	10.9	1.5	1.65	18.0						
	1.7	1.5	1.50	2.6						
W1-S-15-A-1		1.4								
No. 2	6.5	1.3	1.35	8.8						
	5.5	1.2	1.25	6.9						
	m		70.5	m2						
合　計	46.6		35.3	m3						

計第　－　表

［地盤改良工］　安定処理　計算書

測点	距離	安定処理 H=0.5m 幅	平均	面積	幅	平均	面積	幅	平均	面積
(ブロック積　左側)										
1号ブロック積		1.3								
小口止 No. 1 + 0.48	0.3	1.3	1.30	0.4						
EC1 No. 1 + 1.06	0.6	1.3	1.30	0.8						
BC2 No. 1 + 11.91	10.9	1.3	1.30	14.2						
No. 2	7.9	1.3	1.30	10.3						
No. 2 + 6.35	6.1	1.3	1.30	7.9						
SP2 No. 2 + 8.12	7.9									
No. 3	11.6									
EC2=BC3 No. 3 + 4.32	4.2									
SP3 No. 3 + 8.57	4.4									
EC3=BC4 No. 3 + 12.81	4.4									
	3.2									
合　計			33.6	m2						
			16.8	m3						
総　計			104.1	m2						
			52.1	m3						

配合量は前年度工事の試験成績書を
参考に100kg/m3とする。
・100kg/m3×(35.3+16.8)m3＝5,205.0kg/m3
・5,205.0×100/(70.5+33.6) ＝5.0t/100m2

計第　－　表

［雑工］　防草コンクリート　計算書

測点	距離	平張コンクリートt=7cm W7 法長	平均	面積				防草コンクリートt=7cm L2 法長	平均	面積
					法長	平均	面積			
(左側)		0.3								
EC1 No. 1 + 1.061	1.0	0.3	0.30	0.3						
BC2 No. 1 + 11.914	10.9	0.3	0.30	3.3						
No. 2	7.9	0.3	0.30	2.4						
SP2 No. 2 + 6.350	6.1	0.3	0.30	1.8						
SP2 No. 2 + 8.115	7.9									
	8.7									
(右側)								1.5		
SP1 No. 0 + 10.530	0.6							1.5	1.50	0.9
	5.0							1.5	1.50	7.5
	0.7							0.0	0.75	0.5
合計				m² 7.8						m² 8.9

場所打擁壁工集計

細　別	規　格	単位	重力式擁壁（H≦1m）					摘要
			③	⑧			合　計	
W1-S-15-A-1	平均H	m	0.86	0.82			0.83	
	延長	m	5.87	12.00			17.87	
コンクリート	σck=18N/mm^2	m3	1.96	3.72			5.68	
型　枠	無筋構造物　4m未満	m2	10.8	20.9			31.7	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	4.8	9.6			14.4	
水抜パイプ	VUφ150	m	0.3	0.3			0.6	
吸出防止材		枚	1	1			2	
目地材	t=10mm	m2		0.3			0.3	

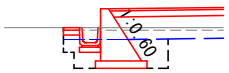
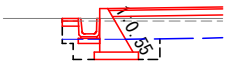
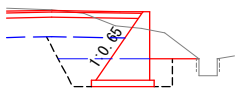
細　別	規　格	単位	重力式擁壁（H≦1.3m）					摘要
			①				合　計	
W1-S-20-A-2	平均H	m	0.92				0.92	
	延長	m	7.81				7.81	
コンクリート	σck=18N/mm^2	m3	3.25				3.25	
型　枠	無筋構造物　4m未満	m2	15.4				15.4	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	7.1				7.1	
水抜パイプ	VUφ150	m	0.4				0.4	
吸出防止材		枚	1				1	
目地材	t=10mm	m2						

細　別	規　格	単位	重力式擁壁（1m＜H＜2m）					摘要
			②		⑦		合　計	
W1-S-15-A-2	平均H	m	1.06		1.26		1.22	
	延長	m	2.94		13.08		16.02	
コンクリート	σck=18N/mm^2	m3	1.46		8.76		10.22	
型　枠	無筋構造物　4m未満	m2	6.7		35.6		42.3	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	2.9		14.4		17.3	
水抜パイプ	VUφ150	m	0.4		1.2		1.6	
吸出防止材		枚	1		2		3	
目地材	t=10mm	m2	1.0		1.1		2.1	

細　別	規　格	単位	重力式擁壁（1m＜H＜2m）					摘要
			⑥				合　計	
W1-S-15-A-3	平均H	m	1.59				1.59	
	延長	m	4.91				4.91	
コンクリート	σck=18N/mm^2	m3	5.21				5.21	
型　枠	無筋構造物　4m未満	m2	17.1				17.1	
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m2	6.8				6.8	
水抜パイプ	VUφ150	m	0.9				0.9	
吸出防止材		枚	1				1	
目地材	t=10mm	m2	2.1				2.1	

(作業土工)				合　計	摘要
床掘	砂質土	m3		43.2	
埋戻	種別(C)	m3		14.3	
埋戻	種別(D)	m3		14.9	
基面整正	砂質土	m2		45.4	

計第　－　表　　[擁壁工]　　作業土工　　床掘　　計 算 書

測点	距離	床掘 断面	床掘 平均	床掘 E(SF) 立積	埋戻 断面	埋戻 平均	埋戻 Fu(C) 立積	埋戻 断面	埋戻 平均	埋戻 Fu(D) 立積	基面整正 幅	基面整正 平均	基面整正 K 面積
(左側)													
W1-S-20-A-2		0.8						0.6			0.9		
SP1													
No. 0 + 10.53	6.6	0.8	0.80	5.3				0.6	0.60	4.0	0.9	0.90	5.9
No. 0 + 11.55	1.2	0.8	0.80	1.0				0.6	0.60	0.7	0.9	0.90	1.1
W1-S-15-A-2					W1-S-15-A-2								
No. 0 + 11.55		1.1						0.6			1.0		
No. 0 + 14.20	2.9	1.1	1.10	3.2	E(SF)=1.1			0.6	0.60	1.7	1.0	1.00	2.9
					Fu(D)=0.6								
					K=1.0								
W1-S-15-A-1					W1-S-15-A-1								
No. 0 + 14.20		0.7						0.4			0.8		
No. 0 + 19.50	5.9	0.7	0.70	4.1	E(SF)=0.7			0.4	0.40	2.4	0.8	0.80	4.7
					Fu(D)=0.4								
					K=0.8								
(右側)													
W1-S-15-A-3								W1-S-15-A-3					
No. 0 + 15.00		0.5			0.3						1.4		
No. 1 + 0.50	4.9	0.5	0.50	2.5	0.3	0.30	1.5	E(SF)=0.5			1.4	1.40	6.9
								Fu(C)=0.3					
								K=1.4					
W1-S-15-A-2		2.2			1.3						1.2		
EC1													
No. 1 + 1.06	0.5	2.2	2.20	1.1	1.3	1.30	0.7				1.2	1.20	0.6
BC2													
No. 1 + 11.91	10.9	1.1	1.65	18.0	0.7	1.00	10.9				1.0	1.10	12.0
	1.7	1.1	1.10	1.9	0.7	0.70	1.2				1.0	1.00	1.7
W1-S-15-A-1		0.5						0.5			0.8		
No. 2	6.5	0.5	0.50	3.3				0.5	0.50	3.3	0.8	0.80	5.2
	5.5	0.5	0.50	2.8				0.5	0.50	2.8	0.8	0.80	4.4
合　計	m 46.6		m^3 43.2				m^3 14.3			m^2 14.9			m^2 45.4

計第　-　表

[擁壁工]　①　W1-S-20-A-2　(左側)　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 0 + 5.564				0.950	0.200	1:0.00	1:0.55	0.723	0.438			2.034			0.923				
SP1																			
No. 0 + 10.530	6.615	6.615	6.615	0.902	0.200	1:0.00	1:0.55	0.696	0.404	0.421	2.785	1.931	1.983	13.118	0.896	0.910	6.020		6.125
No. 0 + 11.549	1.192	1.192	1.192	0.867	0.200	1:0.00	1:0.55	0.677	0.380	0.392	0.467	1.856	1.894	2.258	0.877	0.887	1.057		1.054
斜率																			
合計	7.807	7.807	7.807			1.000	1.141				3.252			15.376			7.077	0.0	7.179

擁壁平均高
H= 7.179/7.807
= 0.920 m

平均根入れ
h= 0.50 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 7.81 × (0.92-0.5) / 7.0
= 1 箇所

水抜パイプ
L= (0.20+(0.92-0.50)×0.55)×1
= 0.4 m

計第　-　表

［擁壁工］　②　W1-S-15-A-2　（左側）　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 0 + 11.549				1.117	0.150	1:0.00	1:0.60	0.820	0.542			2.419			1.020			0.54	
No. 0 + 13.000	1.607	1.607	1.607	1.055	0.150	1:0.00	1:0.60	0.783	0.492	0.517	0.831	2.285	2.352	3.780	0.983	1.002	1.610		1.745
No. 0 + 14.200	1.329	1.329	1.329	1.000	0.150	1:0.00	1:0.60	0.750	0.450	0.471	0.626	2.166	2.226	2.958	0.950	0.967	1.285	0.45	1.366
合計	2.936	2.936	2.936			斜率 1.000	斜率 1.166				1.457			6.738			2.895	0.99	3.111

擁壁平均高
H= 3.111/2.936
= 1.060 m

平均根入れ
h= 0.66 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 2.94 × (1.06-0.66) / 7.0
= 1 箇所

水抜パイプ
L= (0.15+(1.06-0.66)×0.60)×1
= 0.4 m

計第　－　表

［擁壁工］　③　W1-S-15-A-1　（左側）　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 0 + 14.200				1.000	0.150	1:0.00	1:0.55	0.700	0.425			2.141			0.900				
No. 0 + 16.500	2.547	2.547	2.547	0.880	0.150	1:0.00	1:0.55	0.634	0.345	0.385	0.981	1.884	2.013	5.127	0.834	0.867	2.208		2.394
No. 0 + 19.499	3.320	3.320	3.320	0.714	0.150	1:0.00	1:0.55	0.543	0.247	0.296	0.983	1.529	1.707	5.667	0.743	0.789	2.619		2.646
合計	5.867	5.867	5.867			斜率 1.000	1.141				1.964			10.794			4.827	0.0	5.040

擁壁平均高
H= 5.040/5.867
= 0.859 m

平均根入れ
h= 0.66 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 5.87 × (0.859-0.66) / 7.0
= 1 箇所

水抜パイプ
L= (0.15+(0.86-0.66)×0.55)×1
= 0.3 m

計第　-　表

［擁壁工］　⑥　W1-S-15-A-3　（右側）　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 0 + 15.000				1.675	0.150	1:0.00	1:0.65	1.239	1.163			3.673			1.439			1.16	
No. 0 + 16.500	1.340	1.340	1.340	1.630	0.150	1:0.00	1:0.65	1.210	1.108	1.136	1.522	3.575	3.624	4.856	1.410	1.425	1.910		2.214
No. 1 + 0.500	3.570	3.570	3.570	1.500	0.150	1:0.00	1:0.65	1.125	0.956	1.032	3.684	3.290	3.433	12.256	1.325	1.368	4.884	0.96	5.587
合計	4.910	4.910	4.910			斜率 1.000	1.193				5.206			17.112			6.794	2.12	7.801

擁壁平均高
H= 7.801/4.910
= 1.589 m

平均根入れ
h= 0.50 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 4.91 × (1.589-0.5) / 7.0
= 1 箇所

水抜パイプ
L= (0.15+(1.59-0.50)×0.65)×1
= 0.9 m

計第　-　表

［擁壁工］　⑦　W1-S-15-A-2　（右側）　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 1 + 0.500				1.500	0.150	1:0.00	1:0.60	1.050	0.900			3.249			1.250				
EC1																			
No. 1 + 10.530	0.501	0.501	0.501	1.481	0.150	1:0.00	1:0.60	1.039	0.880	0.890	0.446	3.208	3.229	1.618	1.239	1.245	0.624		0.747
No. 1 + 6.500	5.439	5.439	5.439	1.285	0.150	1:0.00	1:0.60	0.921	0.688	0.784	4.264	2.783	2.996	16.295	1.121	1.180	6.418	0.69	7.522
BC2																			
No. 1 + 11.914	5.414	5.414	5.414	1.070	0.150	1:0.00	1:0.60	0.792	0.504	0.596	3.227	2.318	2.551	13.811	0.992	1.057	5.723		6.375
No. 1 + 13.600	1.722	1.722	1.722	1.000	0.150	1:0.00	1:0.60	0.750	0.450	0.477	0.821	2.166	2.242	3.861	0.950	0.971	1.672	0.45	1.782
						斜率													
合計	13.076	13.076	13.076			1.000	1.166				8.758			35.585			14.437	1.14	16.426

擁壁平均高
H= 16.426/13.076
= 1.256 m

平均根入れ
h= 0.50 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 13.08 × (1.256-0.5) / 7.0
= 2 箇所

水抜パイプ
L= (0.15+(1.26-0.50)×0.60)×2
= 1.2 m

計第　－　表

［擁壁工］　⑧　W1-S-15-A-1　（右側）　計　算　書

測　点	距離			直高	天端幅	勾配		底幅	コンクリート			型枠			基礎砕石 t=0.150			目地材	平均H×L
	天端	下端	平均	H =	(m)	前面	背面	(m)	断面	平均	立積	辺長	平均	面積	幅	平均	面積	面積	
No. 1 + 13.600				1.000	0.150	1:0.00	1:0.55	0.700	0.425			2.141			0.900				
No. 2	6.538	6.538	6.538	0.788	0.150	1:0.00	1:0.55	0.583	0.289	0.357	2.334	1.687	1.914	12.514	0.783	0.842	5.505	0.29	5.845
No. 2 + 5.343	5.458	5.458	5.458	0.655	0.150	1:0.00	1:0.55	0.510	0.216	0.253	1.381	1.402	1.545	8.433	0.710	0.747	4.077		3.938
合計	11.996	11.996	11.996			斜率 1.000	1.141				3.715			20.947			9.582	0.29	9.783

擁壁平均高
H= 9.783/11.996
= 0.816 m

平均根入れ
h= 0.50 m

吸出防止材 設置箇所数
N= 12.00 × (0.816-0.5) / 7.0
= 1 箇所

水抜パイプ
L= (0.15+(0.82-0.50)×0.55)×1
= 0.3 m

ブロック積工　　集　計　表

仮番	位　　置（測 点）	左右	種別
①	NO.1+0.5～NO.2+6.35	(左)	1号

種別	細　　別	規　　格	単位	数　　量							合計
				①	②	③	④	⑤	⑥	控除	
作業土工											
	床　堀	礫質土	m^3								15.5
	埋　戻(D)	$W_1 \leqq 1m$, $W_2 < 1m$	m^3								18.0
	基面整正	礫質土	m^2								18.0
1号ﾌﾞﾛｯｸ積工										(天端コン)	
	積ﾌﾞﾛｯｸ	控え35cm,t=10cm	m^2	37.4						2.7	34.7
	裏込砕石	RC-40	m^3	4.8							4.8
	胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	m^3	6.49							6.49
	裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm2	m^3	3.47							3.47
	水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	VUφ150	m	1.5							1.5
	吸出防止材	300×300	枚	3.0							3.0
	目地材	t=10mm	m^2	1.4							1.4
1号基礎		裏ｺﾝ t=10cm	m	25.52							25.52
1号天端ｺﾝ		σck=18N/mm2	m	25.45							25.45
	目地材	t=10mm	m^2	0.25							0.25
小口止工											
	1号		箇所								1.0
	2号		箇所								0.0
	3号		箇所								0.0
	4号		箇所								0.0

計第　－　表　［ブロック積工］　作業土工　計 算 書

測　点	距 離	床 掘 E(SF) 断 面	平 均	立 積	埋 戻 Fu(D) 断 面	平 均	立 積	基面整正 K 幅	平 均	面 積
(左側)										
1号ブロック積		0.6			0.7			0.7		
	0.3	0.6	0.60	0.2	0.7	0.70	0.2	0.7	0.70	0.2
EC1 No. 1 + 1.06	0.6	0.6	0.60	0.4	0.7	0.70	0.4	0.7	0.70	0.4
BC2 No. 1 + 11.91	10.9	0.6	0.60	6.5	0.7	0.70	7.6	0.7	0.70	7.6
No. 2	7.9	0.6	0.60	4.7	0.7	0.70	5.5	0.7	0.70	5.5
No. 2 + 6.35	6.1	0.6	0.60	3.7	0.7	0.70	4.3	0.7	0.70	4.3
SP2 No. 2 + 8.12	7.9									
No. 3	11.6									
EC2=BC3 No. 3 + 4.32	4.2									
SP3 No. 3 + 8.57	4.4									
EC3=BC4 No. 3 + 12.81	4.4									
	3.2									
合 計	m 61.5			m^3 15.5			m^3 18.0			m^2 18.0

計第　－　［ブロック積工］　①　1号ブロック積　計 算 書　(1/3)

測点	延長			積ﾌﾞﾛｯｸ(SL)		控え35cm	裏込砕石(Gv)				
	天端長	基礎長	平均長	法長	平均	面積	断面	平均	立積		
No. 1 + 0.48				1.0			0.1				
EC1 No. 1 + 1.06	0.640	0.631	0.636	1.0	1.00	0.6	0.1	0.10	0.1		
No. 1 + 6.50	5.439	5.439	5.439	1.2	1.10	6.0	0.1	0.10	0.5		
BC2 No. 1 + 11.91	5.414	5.414	5.414	1.5	1.35	7.3	0.2	0.15	0.8		
No. 2	7.847	7.884	7.866	1.6	1.55	12.2	0.2	0.20	1.6		
No. 2 + 6.35	6.114	6.148	6.131	2.1	1.85	11.3	0.4	0.30	1.8		
SP2 No. 2 + 8.12											
No. 2 + 13.00											
No. 2 + 17.50											
No. 3											
EC2=BC3 No. 3 + 4.32											
SP3 No. 3 + 8.57											
EC3=BC4 No. 3											
No. 3 + 16.00											
合計	25.454	1号基礎 25.516	25.486			m^2 37.4			m^3 4.8		m 0.0

計第　－　表　［ブロック積工］　①　　1号ブロック積　　計 算 書　　(3/3)

（計算諸元）　積ﾌﾞﾛｯｸ総面積　（計算書より）　A=　37.4　㎡

積ﾌﾞﾛｯｸ総延長　（計算書より）　L=　25.5　m

積ﾌﾞﾛｯｸ勾配　N = 1: 0.3

積ﾌﾞﾛｯｸ規格　　控え　35 cm　　裏ｺﾝ t=　10 cm

根入れ　　h=　67 cm

斜率　　α1=√(1+N^2)= 1.044

平均 ＳＬ =　37.4　÷　25.5　=　1.47　m

種別及び規格	計　　算　　式	単位	数 量
水抜ﾊﾟｲﾌﾟ (VUφ150)	水抜きﾊﾟｲﾌﾟ対象ﾌﾞﾛｯｸ面積　(㎡) A1=　37.4　－ 25.5 × 0.67 × 1.044　=　19.6　㎡ 水抜きﾊﾟｲﾌﾟの本数　(本)・・・・・・・(７㎡に1箇所設置) N =　19.6　÷　7.0　=　3　本 水抜きﾊﾟｲﾌﾟ1本当たりの長さ　(m) L'=√((0.35+0.10)^2+(0.3×(0.35+0.10)^2)　=　0.50　cm 水抜きﾊﾟｲﾌﾟ総延長　(m) L= N×L'=　3　×　0.50　=　1.5　m	m	1.5
吸出防止材 (300×300)	箇所数＝水抜きﾊﾟｲﾌﾟの本数 N=　19.6　÷　7.0　=　3　枚	枚	3
目地材 (ｔ=10mm)	箇所数　(目地間隔は10m以内に１箇所) N=　25.5　÷　10.0　－　1　=　2　箇所 1箇所当たり断面積 A'= SL×(0.35+t)+(0.35+t)^2×N÷2 A'=　1.47　×　0.45　+　0.45　×　0.45　×　0.30　÷　2 A'=　0.69　㎡ 面積 A = 0.69 ×　2　=　1.4　㎡	m^2	1.4
胴込ｺﾝｸﾘｰﾄ σck=18N/mm²	A=　37.4　㎡,k=　0.187　　天端コン控除　　A=　2.7　㎡ V=　34.7　×　0.187　=　6.49	m^3	6.49
裏込ｺﾝｸﾘｰﾄ σck=18N/mm²	裏ｺﾝ t=　10 cm　　天端コン控除　　A=　2.7　㎡ V=　0.10　×　34.7　=　3.47	m^3	3.47
天端コン H=100mm	A=　0.100　×　1.044　×　25.454　=　2.657 (控除分) V=　0.967　×　0.1　×　25.454　=　2.4614	m^2 m^3	2.66 2.46

計第　－　表 [ブロック積工]　　小口止工　　計　算　書

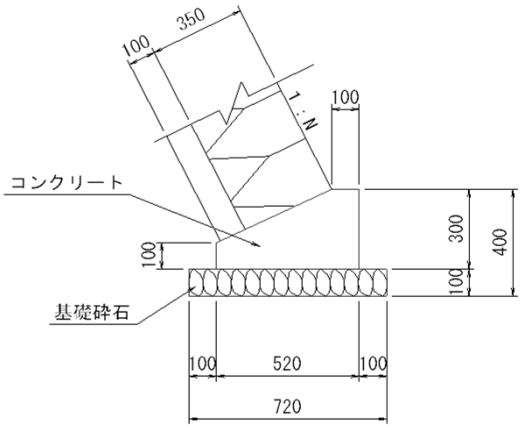
測　点	1号							
	左	右	左	右	左	右	左	右
No. 0								
SP1 No. 0 + 10.530								
EC1 No. 1 + 1.061	1.0							
BC2 No. 1 + 11.914								
No. 2								
SP2 No. 2 + 8.115								
No. 3								
EC2=BC3 No. 3 + 4.316								
SP3 No. 3 + 8.565								
EC3=BC4 No. 3 + 12.813								
No. 4								
SP4 No. 4 + 11.323								
No. 5								
EC4=BC5 No. 5 + 9.833								
No. 6								
SP5 No. 6 + 15.936								
No. 7								
No. 8								
EC5=BC6 No. 8 + 2.038								
SP6 No. 8 + 14.561								
No. 9								
EC6 No. 9 + 7.083								
No. 10								
BC7 No. 10 + 10.707								
No. 11								
SP7 No. 11 + 8.674								
No. 12								
EC7=BC8 No. 12 + 6.641								
SP8 No. 12 + 11.832								
EP No. 12 + 17.023								
左右小計	箇所 1.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0
合　計		箇所 1.0		箇所 0.0		箇所 0.0		箇所 0.0

計第　－　表

1 号 基 礎 工　　計 算 書　（10m当たり）

（控え35cm,裏ｺﾝt=10cm）

構　造　図 S=1:20



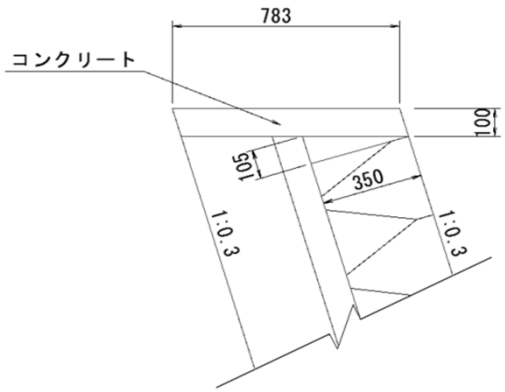
種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	б ck=18N/mm^2	((0.1+0.52)÷2×(0.30-0.10)+0.10×0.52) ×10.0	m^3	1.140
型　枠	小型	(0.30+0.10)×10.0	m^2	4.000
基礎砕石	RC-40 (t=10cm)	(0.52+0.10+0.10)×10.0 (0.52+0.10+0.10)×0.10×10.0	m^2 m^3	7.20 0.720
目 地 材	t=10mm	1.140/10.0	m2	0.114

計第　－　表

1 号 天端コン　　計 算 書　（10m当たり）

（控え35cm,裏ｺﾝt=10cm）

構　造　図 S=1:20



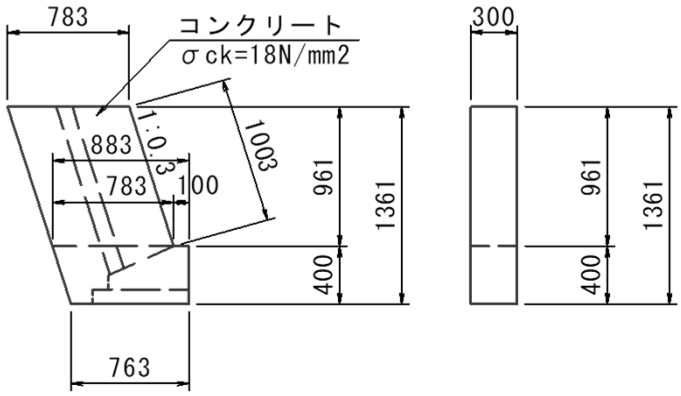
種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	б ck=18N/mm^2	(0.783×0.10+0.35×0.105×1/2)×10.0	m^3	0.967
型　枠	小型	0.10×(1.044+1.044)×10.0	m^2	2.088
目 地 材	t=10mm	0.967/10.0	m2	0.097

計第　－　表

1号小口止工　材料計算書　（1箇所当たり）

NO.1+0.3(左側)

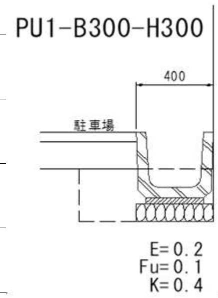
構　造　図 S=1:50



種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
ｺﾝｸﾘｰﾄ	б ck=18N/mm^2	断面積 (0.783 + 0.783) ÷ 2 × 0.961 + (0.883 + 0.763) ÷ 2 × 0.400 = 1.082 V= 1.082 × 0.300	m^3	0.325
型　枠	小型	A= 1.082 × 2 + (1.003 + 0.400) × 0.300 = 2.585	m^2	2.585

計第　－　表　［排水工］　作業土工　計 算 書

測　点	距離	床 掘 E(SF) 断 面	平 均	立 積	埋 戻 Fu(C) 断 面	平 均	立 積	埋 戻 Fu(D) 断 面	平 均	立 積	基面整正 K 幅	平 均	面 積
PU1-B300-H300													
SP1 No.　0 + 10.53		0.2						0.1			0.4		
EC1 No.　1 + 1.06	8.0	0.2	0.20	1.6				0.1	0.10	0.8	0.4	0.40	3.2
G-B500-L500-H600(T-14)				2.4						1.9			0.8
G-B600-L600-H1200(T-2)				10.9			9.5						1.2
GU-B500-L600-H500(T-14,110° 開閉)				1.4						1.0			0.7
合　計	m 8.0			m³ 16.3			m³ 9.5			m² 3.7			m² 5.9



計第　－　表　　[排水工]　　各種構造物-１　　計　算　書

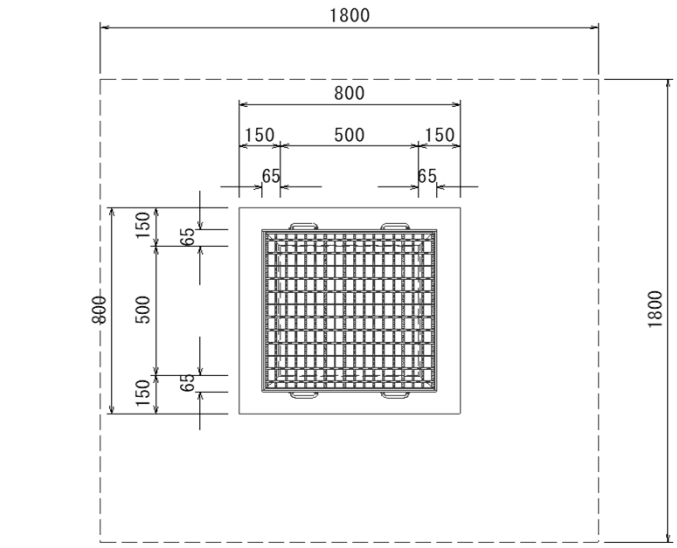
測　点	PU1-B300-H300		PU5-B300-H300		PVC-300		G-B500-L500-H600(T-14)	
	左	右	左	右	左	右	左	右
No. 0								
SP1								
No. 0 + 10.530								
EC1					6.6			
No. 1 + 1.061	8.0		0.9		5.5		1.0	
BC2								
No. 1 + 11.914			10.9					
No. 2			7.9					
SP2								
No. 2 + 8.115			6.1					
No. 3								
EC2=BC3								
No. 3 + 4.316								
SP3								
No. 3 + 8.565								
EC3=BC4								
No. 3 + 12.813								
No. 4								
SP4								
No. 4 + 11.323								
No. 5								
EC4=BC5								
No. 5 + 9.833								
No. 6								
SP5								
No. 6 + 15.936								
No. 7								
No. 8								
EC5=BC6								
No. 8 + 2.038								
SP6								
No. 8 + 14.561								
No. 9								
EC6								
No. 9 + 7.083								
No. 10								
BC7								
No. 10 + 10.707								
No. 11								
SP7								
No. 11 + 8.674								
No. 12								
EC7=BC8								
No. 12 + 6.641								
SP8								
No. 12 + 11.832								
EP								
No. 12 + 17.023								
左右小計	m 8.0	m 0.0	m 25.8	m 0.0	m 12.1	m 0.0	箇所 1.0	箇所 0.0
合　計		m 8.0		m 25.8		m 12.1		箇所 1.0

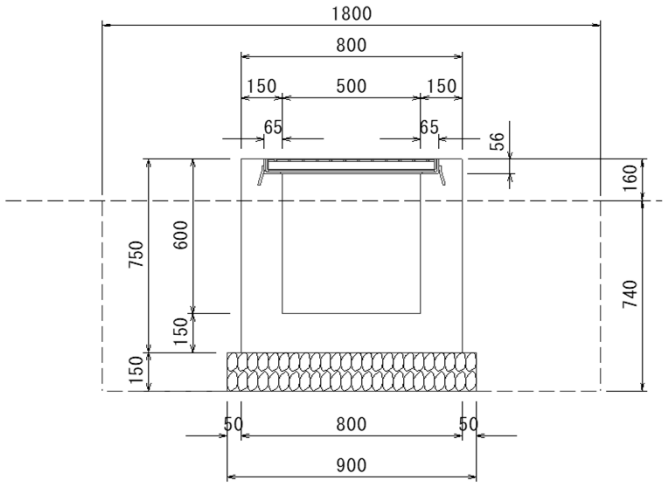
計第　－　表　［排水工］　各種構造物-２　計　算　書

測　点	G-B600-L600-H1200(T-2)		GU-B500-L600-H500(T-14,110° 開閉)					
	左	右	左	右				
No.　0								
SP1								
No.　0 + 10.530								
EC1			1.0					
No.　1 + 1.061		1.0						
BC2								
No.　1 + 11.914								
No.　2								
SP2								
No.　2 + 8.115								
No.　3								
EC2=BC3								
No.　3 + 4.316								
SP3								
No.　3 + 8.565								
EC3=BC4								
No.　3 + 12.813								
No.　4								
SP4								
No.　4 + 11.323								
No.　5								
EC4=BC5								
No.　5 + 9.833								
No.　6								
SP5								
No.　6 + 15.936								
No.　7								
No.　8								
EC5=BC6								
No.　8 + 2.038								
SP6								
No.　8 + 14.561								
No.　9								
EC6								
No.　9 + 7.083								
No.　10								
BC7								
No.　10 + 10.707								
No.　11								
SP7								
No.　11 + 8.674								
No.　12								
EC7=BC8								
No.　12 + 6.641								
SP8								
No.　12 + 11.832								
EP								
No.　12 + 17.023								
左右小計	箇所 0.0	箇所 1.0	箇所 1.0	箇所 0.0	0.0	0.0 0.0	0.0	0.0 0.0
合　計		箇所 1.0		箇所 1.0		0.0 0.0		0.0 0.0

計第　－　表　［排水工］ G-B500-L500-H600(T-14)　計　算　書　1箇所当たり

土　工　図



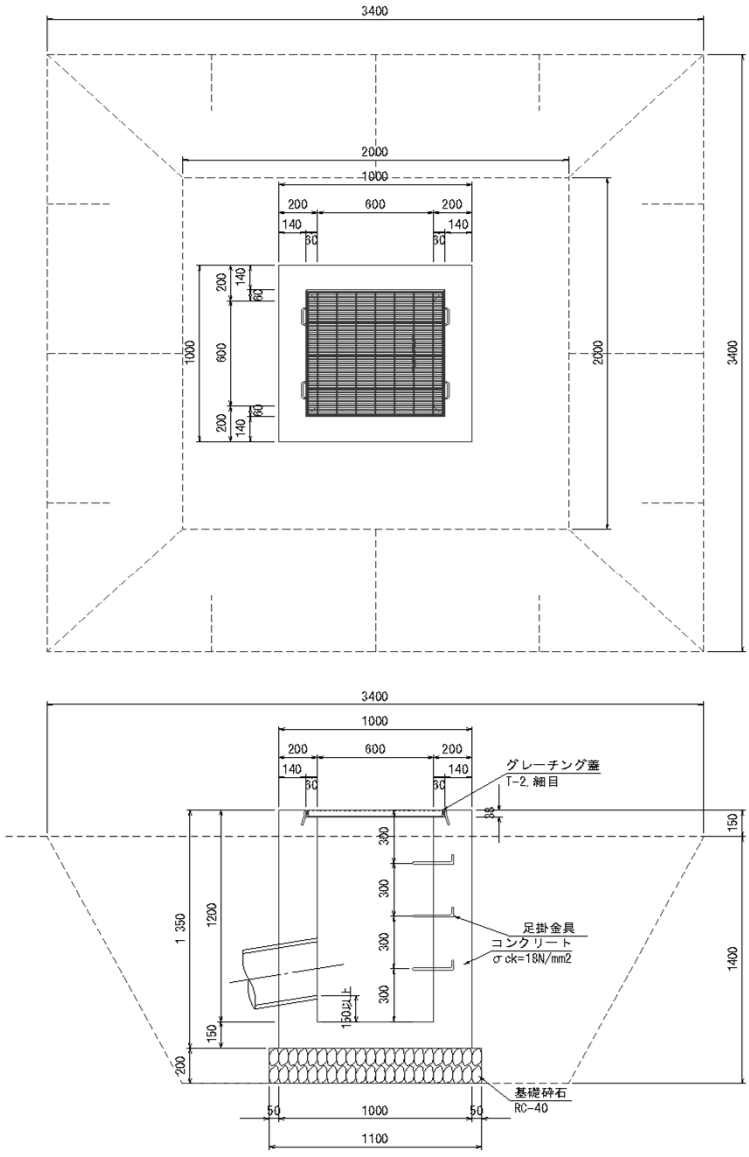


延長調書より
1　箇所

種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
床　掘	砂質土	V= (1.800 × 1.800 × 0.740) = 2.398 V= 2.398 × 1 = 2.40	m^3	2.4
埋　戻	D (W1＜1m,W2＜1m)	V= 2.398 - (0.800 × 0.800) ×(0.750 - 0.160) - (0.900 × 0.900) × 0.150 = 1.899 V= 1.899 × 1 = 1.90	m^3	1.9
基面整正	砂質土	A= 0.900 × 0.900 = 0.810 A= 0.810 × 1 = 0.81	m^2	0.8

計第　－　表　［排水工］ G-B600-L600-H1200(T-2)　計　算　書　1箇所当たり

土　工　図

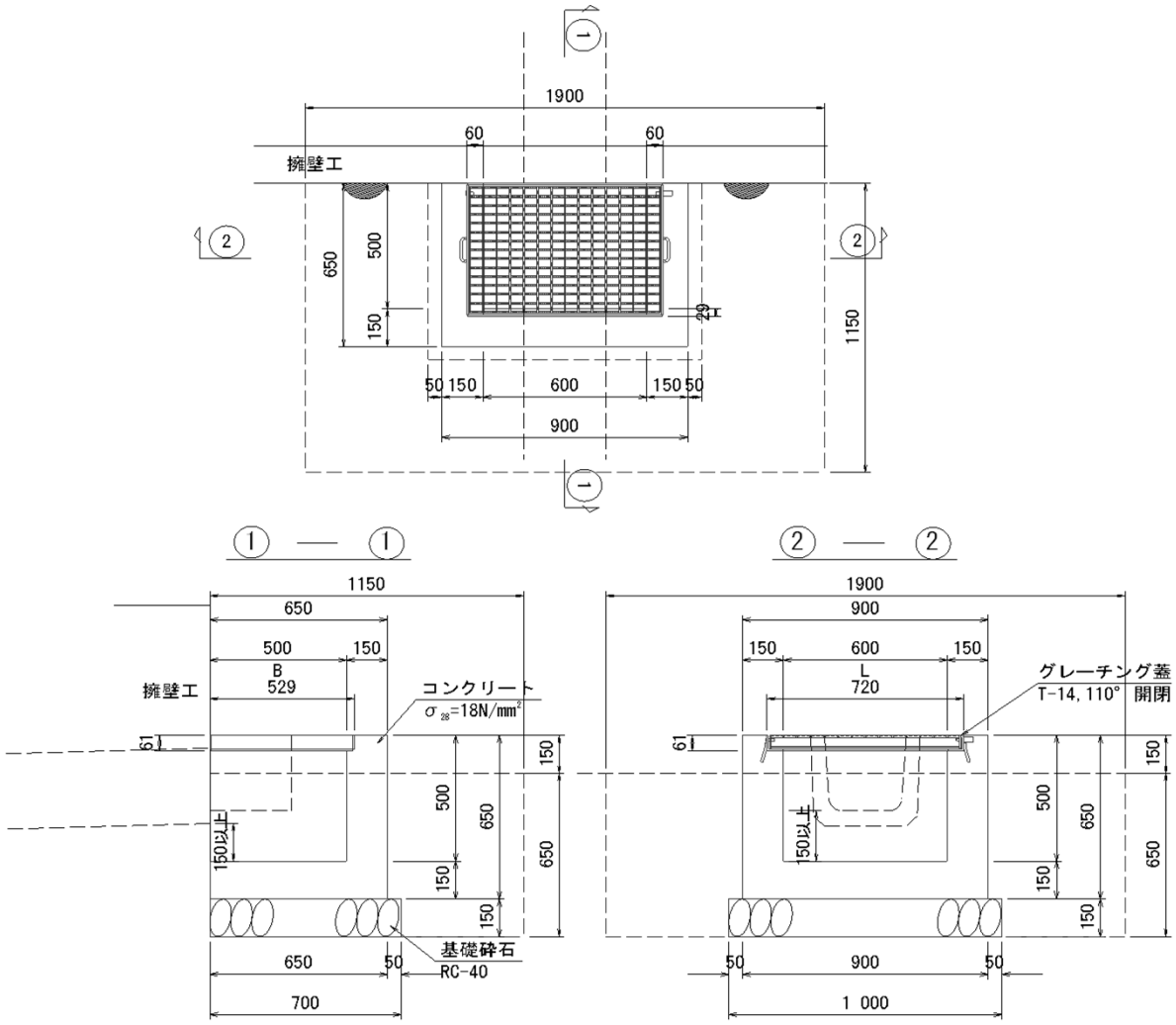


延長調書より
1　箇所

種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
床　掘	砂質土	V= (3.400 × 3.400 + 2.000 × 2.000) ÷ 2 × 1.400 = 10.892 V= 10.892 × 1 = 10.89	m^3	10.9
埋　戻	C (1m≦W1＜4m, W2＜1m)	V= 10.892 - (1.000 × 1.000) ×(1.350 - 0.150) - (1.100 × 1.100) × 0.200 = 9.450 V= 9.450 × 1 = 9.45	m^3	9.5
基面整正	砂質土	A= 1.100 × 1.100 = 1.210 A= 1.210 × 1 = 1.21	m^2	1.2

計第　－　表　［排水工］ GU-B500-L600-H500(T-14,110° 開閉)　計　算　書　1箇所当たり

土　工　図

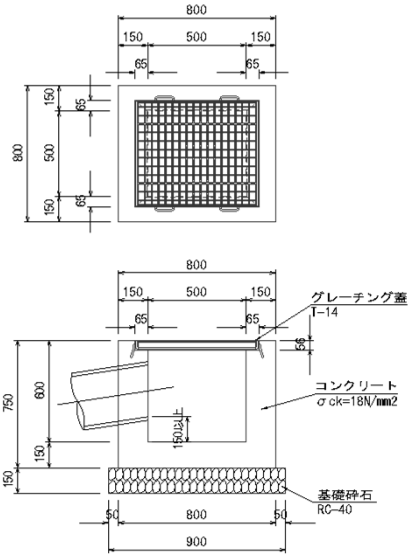


延長調書より
1　箇所

種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
床　掘	砂質土	V= (1.900 × 1.150 × 0.650) = 1.420 V= 1.420 × 1 = 1.42	m^3	1.4
埋　戻	D (W1＜1m,W2＜1m)	V= 1.420 －(0.900 × 0.650) ×(0.650 － 0.150) －(1.000 × 0.700) × 0.150 = 1.023 V= 1.023 × 1 = 1.02	m^3	1.0
基面整正	砂質土	A= 1.000 × 0.700 = 0.700 A= 0.700 × 1 = 0.70	m^2	0.7

計第　－　表　　G-B500-L500-H600(T-14)　　計　算　書（1ヶ所当り材料）

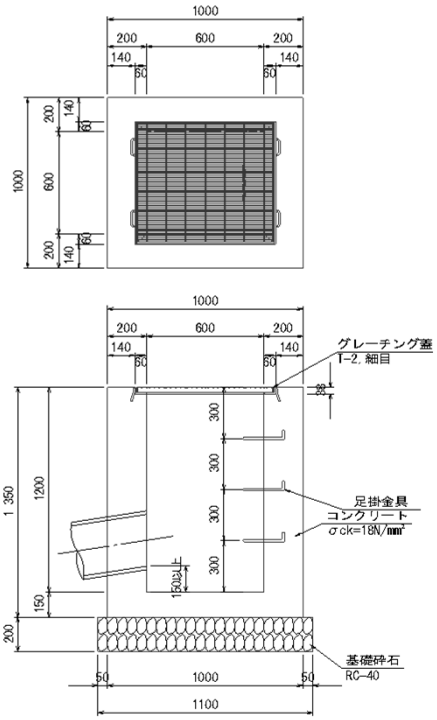
構　造　図



種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
コンクリート	б ck=18N/mm^2	桝外郭 V= 0.800 × 0.800 × 0.750 = 0.480 内空蓋部（控除） V=（ 0.500 + 2 × 0.065 ）× （ 0.500 + 2 × 0.065 ） × 0.056 = -0.022 内空桝部（控除） V= 0.500 × 0.500 × 0.544 = -0.136 合　計 = 0.322	m^3	0.322
型　枠	小型	外面 A=（ 0.800 + 0.800 ） × 2 × 0.750 = 2.400 内面 A=（ 0.500 + 0.500 ） × 2 × 0.694 = 1.388 合　計 = 3.788	m^2	3.788
基礎砕石	RC40 （t= 150 mm）	A= 0.900 × 0.900 = 0.810 V= 0.810 × 0.150 = 0.122	m^2 m^3	0.810 0.122
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	T-14	構造図より R5MD50-55相当品	式	1

計第　－　表　　G-B600-L600-H1200(T-2)　　計　算　書（1ヶ所当り材料）

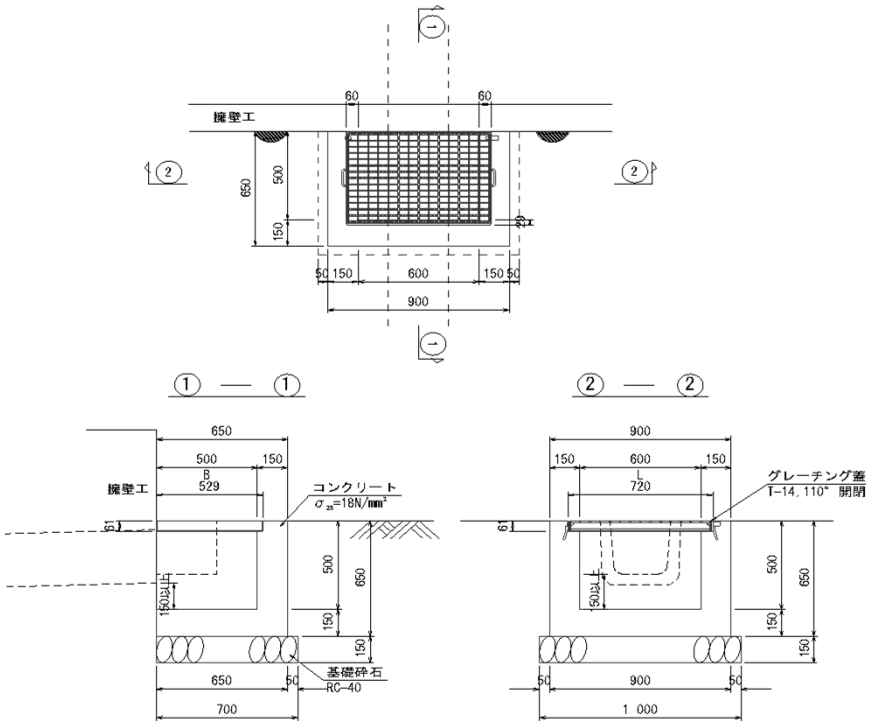
構　造　図



種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm^2	桝外郭 V=　1.000 × 1.000 × 1.350　= 1.350 内空蓋部（控除） V=（ 0.600 + 2 × 0.060 ）× （ 0.600 + 2 × 0.0600 ） × 0.038 = -0.020 内空桝部（控除） V=　0.600 × 0.600 × 1.162　= -0.418 合　計　= 0.912	m^3	0.912
型　枠	小型	外面　A=（ 1.000 + 1.000 ） × 2 × 1.350　= 5.400 内面　A=（ 0.600 + 0.600 ） × 2 × 1.312　= 3.149 合　計　= 8.549	m^2	8.549
基礎砕石	RC40 （t= 200 mm）	A=　1.100 × 1.100　= 1.210 V=　1.210 × 0.200　= 0.242	m^2 m^3	1.210 0.242
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	T-2,細目	構造図より R1SD32-66相当品	式	1
足掛金具			ヶ	3

計第　－　表　　GU-B500-L600-H500(T-14,110° 開閉)　計　算　書　(1ヶ所当り材料)

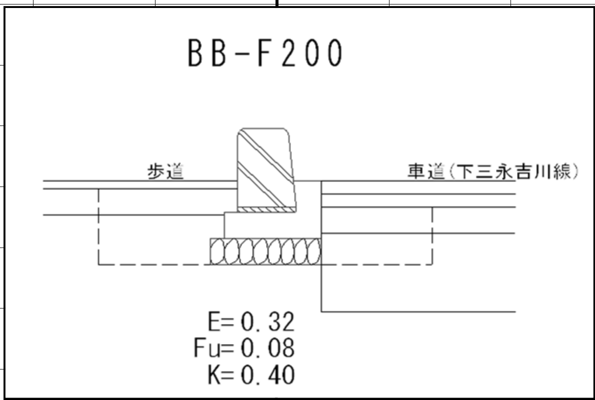
構　造　図

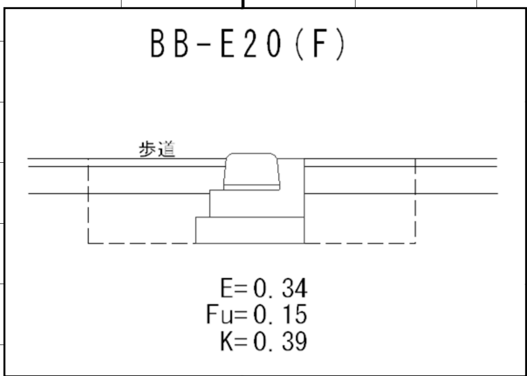


種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
コンクリート	б ck=18N/mm^2	桝外郭 V= 0.650×0.650×0.900 = 0.380 内空蓋部（控除） V= 0.529×0.720×0.061 = -0.023 内空桝部（控除） V= 0.500×0.600×(0.500-0.061) = -0.132 合　計 = 0.225	m^3	0.225
型　枠	小型	外面　A= (0.650+0.650+0.900)*0.650 = 1.430 内面　A= (0.500+0.500+0.600)×(0.650-0.061) = 0.942 合　計 = 2.372	m^2	2.372
基礎砕石	RC40 (t= 150 mm)	A= 0.700 × 1.000 = 0.700 V= 0.700 × 0.150 = 0.105	m^2 m^3	0.700 0.105
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	T-14 110° 開閉	構造図より R5ME55-56相当品	式	1

計第　－　表　　［縁石工］　　作業土工　　計 算 書

測　点	距 離	床掘 断面	床掘 平均	E(SF) 立積	埋戻 断面	埋戻 平均	Fu(D) 立積	基面整正 幅	基面整正 平均	K 面積
土工図より										
BB-F200										
左	3.3		0.32	1.1		0.08	0.3		0.40	1.3
右	0.7		0.32	0.2		0.08	0.1		0.40	0.3
BB-E20(F)										
左	3.7		0.34	1.3		0.15	0.6		0.39	1.4
右	3.1		0.34	1.1		0.15	0.5		0.39	1.2
合　計	m 10.8			m^3 3.7			m^3 1.5			m^2 4.2





計第　－　表

［縁石工］　延長調書　計　算　書

測　点	BB-F200		BB-E20(F)		地先境界ブロック			
	左	右	左	右	左	右	左	右
No. 0								
SP1	3.3		3.7					
No. 0 + 10.530	2.4	0.7	2.5	3.1		1.4		
EC1						4.2		
No. 1 + 1.061								
BC2								
No. 1 + 11.914								
No. 2								
SP2								
No. 2 + 8.115								
No. 3								
EC2=BC3								
No. 3 + 4.316								
SP3								
No. 3 + 8.565								
EC3=BC4								
No. 3 + 12.813								
No. 4								
SP4								
No. 4 + 11.323								
No. 5								
EC=BC5								
No. 5 + 9.833								
No. 6								
SP5								
No. 6 + 15.936								
No. 7								
No. 8								
EC5=BC6								
No. 8 + 2.038								
SP6								
No. 8 + 14.561								
No. 9								
EC6								
No. 9 + 7.083								
No. 10								
BC7								
No. 10 + 10.707								
No. 11								
SP7								
No. 11 + 8.674								
No. 12								
EC7=BC8								
No. 12 + 6.641								
SP8								
No. 12 + 11.832								
EP								
No. 12 + 17.023								
左右小計	m 5.7	m 0.7	m 6.2	m 3.1	m 0.0	m 5.6		
合　計		m 6.4		m 9.3		m 5.6		

計第　－　ま　［防護柵工］　転落防止柵　計　算　書

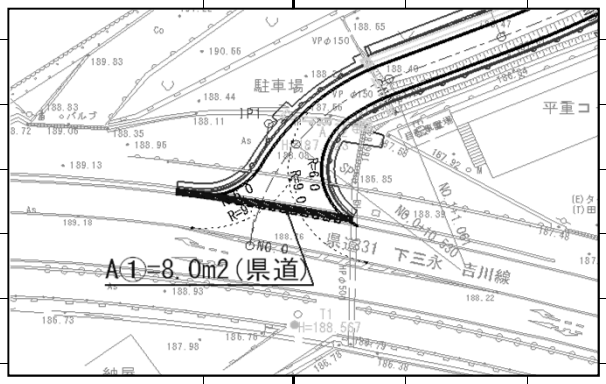
測　点	ガードパイプ 左	ガードパイプ 右	左	右	左	右	左	右
No. 0								
SP1 No. 0 + 10.530	6.6							
EC1 No. 1 + 1.061	1.2							
BC2 No. 1 + 11.914								
No. 2								
SP2 No. 2 + 8.115								
No. 3								
EC2=BC3 No. 3 + 4.316								
SP3 No. 3 + 8.565								
EC3=BC4 No. 3 + 12.813								
No. 4								
SP4 No. 4 + 11.323								
No. 5								
EC4=BC5 No. 5 + 9.833								
No. 6								
SP5 No. 6 + 15.936								
No. 7								
No. 8								
EC5=BC6 No. 8 + 2.038								
SP6 No. 8 + 14.561								
No. 9								
EC6 No. 9 + 7.083								
No. 10								
BC7 No. 10 + 10.707								
No. 11								
SP7 No. 11 + 8.674								
No. 12								
EC7=BC8 No. 12 + 6.641								
SP8 No. 12 + 11.832								
EP No. 12 + 17.023								
左右小計	m 7.8	m 0.0						
合　計		m 7.8						

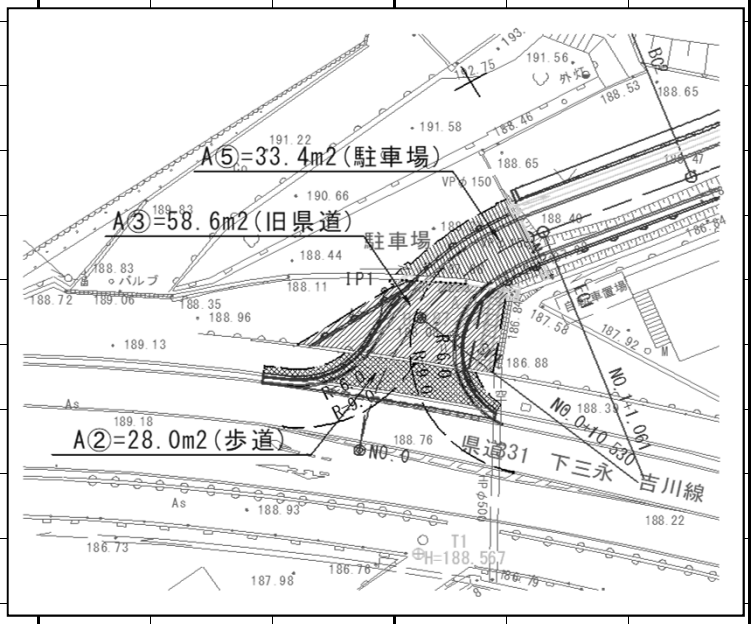
取　壊　工　　集計表

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	員　数	摘　要
取壊工						
	構造物取壊工	コンクリート	無筋構造物	m3	2.6	
			歩車道境界ブロック	m	16.1	V=1.1m3
		アスファルト	t=3cm	m2	28.0	市道
			t=5cm	m2	92.0	旧県道・駐車場
			t=10cm	m2	8.0	県道
			t=4cm	m2	8.0	マンホール工
			t=4cm	m2	618.2	舗装打替 数量：舗装工
	カッター切断	アスファルト	15cm≧t	m	44.7	
				m	28.0	マンホール工
				m	6.0	舗装打替 数量：舗装工
	殻運搬	コンクリート		m3	3.7	2.6+1.1
		アスファルト		m3	6.2	
				m3	0.3	マンホール工
				m3	30.9	舗装打替 数量：舗装工
	殻処分	コンクリート		t	8.7	2.35(t/m3)
		アスファルト		t	14.6	2.35(t/m3)
				t	0.8	マンホール工
				t	72.6	舗装打替 数量：舗装工
	転落防止柵撤去			m	11.0	標準品 4段ビーム型　白色

計第　－　表　　[取壊工]　舗装版剥取　C(As)　計 算 書

測　点	距 離	県道 幅 員	県道 平 均	県道 t=10cm 面 積	歩道 幅 員	歩道 平 均	歩道 t=3cm 面 積	旧県道・駐車場 幅 員	旧県道・駐車場 平 均	旧県道・駐車場 t=5cm 面 積
平面図より	①			8.0						
	②						28.0			
	③									58.6
	⑤									33.4

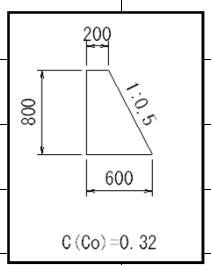
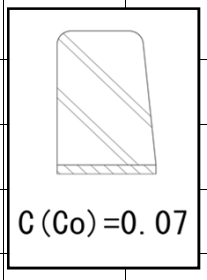




合　計	m 0.0	m² 8.0	m² 28.0	m² 92.0
		t= 10cm V= 8×0.1= m³ 0.8	t= 3cm V= 28×0.03= m³ 0.8	t= 5cm V= 92×0.05= m³ 4.6

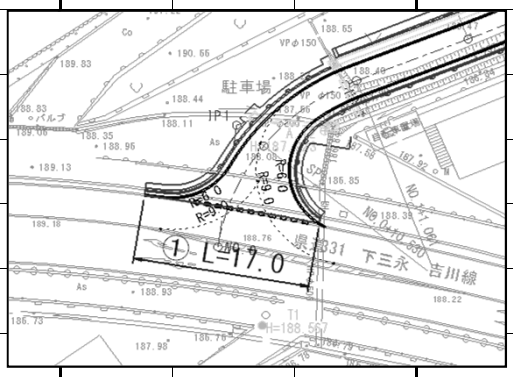
計第　－　表

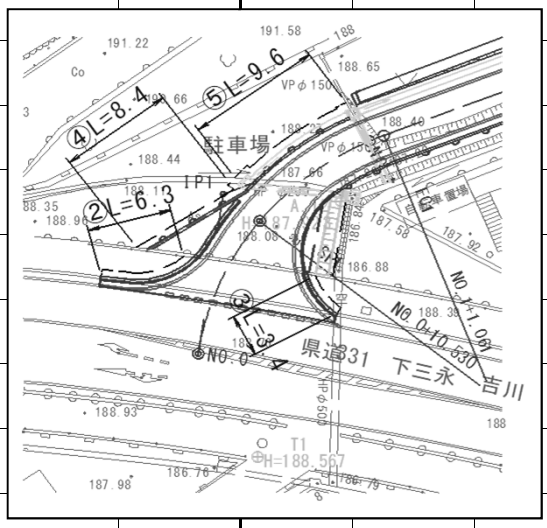
[取壊工]　コンクリート　計算書

測点	距離	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ C(Co) 断面	平均	立積	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ C(Co) 断面	平均	立積	断面	平均	立積
SP2 No. 2 + 8.115										
No. 3	11.9									
EC2=BC3 No. 3 + 4.316	4.3									
SP3 No. 3 + 8.565	4.2									
EC3=BC4 No. 3 + 12.813	4.2									
No. 4	7.2									
SP4 No. 4 + 11.323	11.3									
No. 5	8.7									
EC4=BC5 No. 5 + 9.833	9.8									
No. 6	10.2									
SP5 No. 6 + 15.936	15.9									
No. 7	4.1									
No. 8	20.0									
EC5=BC6 No. 8 + 2.038	2.0									
SP6 No. 8 + 14.561	12.5									
No. 9	5.4									
EC6 No. 9 + 7.083	7.1									
No. 10	12.9									
BC7 No. 10 + 10.707	10.7									
No. 11	9.3									
SP7 No. 11 + 8.674	8.7									
No. 12	11.3									
EC7=BC8 No. 12 + 6.641	6.6									
SP8 No. 12 + 11.832	5.2									
擁壁 No. 0 + 7.0	8.0		0.32	2.6						
縁石 No. 0 + 4.5	16.1					0.07	1.1			
合　計	m			m^3 2.6			m^3 1.1			

計第　－　表　［取壊撤去工］　カッター切断　（アスファルト舗装）計 算 書

測　点	距 離	県道 t=10cm			歩道 t=3cm			旧県道・駐車場 t=5cm		
				延　長			延　長			延　長
平面図より	①			17.0						
	②						6.3			
	③						3.4			
	④									8.4
	⑤									9.6





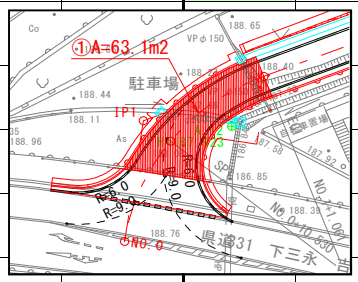
合　計	t=10cm　m 17.0	t=3cm　m 9.7	t=5cm　m 18.0

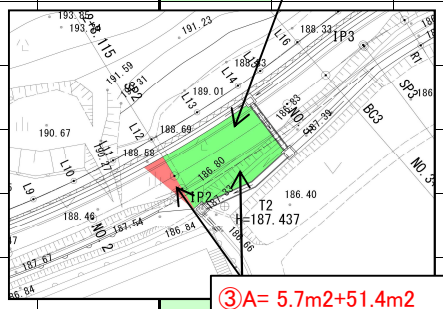
計第　－　表　　[取壊工]　転落防止柵撤去 4段ビーム型　白色 計 算 書

測　点	距 離	ガードパイプ								
				延　長						
SP2 No. 2 + 8.115										
No. 3	11.9									
EC2=BC3 No. 3 + 4.316	4.3									
SP3 No. 3 + 8.565	4.2									
EC3=BC4 No. 3 + 12.813	4.2									
No. 4	7.2									
SP4 No. 4 + 11.323	11.3									
No. 5	8.7									
EC4=BC5 No. 5 + 9.833	9.8									
No. 6	10.2									
SP5 No. 6 + 15.936	15.9									
No. 7	4.1									
No. 8	20.0									
EC5=BC6 No. 8 + 2.038	2.0									
SP6 No. 8 + 14.561	12.5									
No. 9	5.4									
EC6 No. 9 + 7.083	7.1									
No. 10	12.9									
BC7 No. 10 + 10.707	10.7									
No. 11	9.3									
SP7 No. 11 + 8.674	8.7									
No. 12	11.3									
EC7=BC8 No. 12 + 6.641	6.6									
SP8 No. 12 + 11.832	5.2									
No. 0 + 7.0	7.0			11.0						
	m			m						
合　計				11.0						

計第　－　表　［舗装工］　市道舗装　(4-12)　計 算 書

測点	距離	表層 幅員	表層 平均	W1 面積	路盤 幅員	路盤 平均	W2 面積	不陸整生 幅員	不陸整生 平均	面積
EC1										
No. 1 + 1.061		4.00			4.00					
BC2										
No. 1 + 11.914	10.85	4.00	4.00	43.4	4.00	4.00	43.4			
No. 2	8.09	4.00	4.00	32.4	4.00	4.00	32.4			
No. 2 + 6.350	6.10	4.00	4.00	24.4	4.00	4.00	24.4			
SP2										
No. 2 + 8.115	1.90	5.40	4.70	8.9	0.00	2.00	3.8			
No. 3	11.885									
EC2=BC3										
No. 3 + 4.316	4.316									
SP3										
No. 3 + 8.565	4.249									
EC3=BC4										
No. 3 + 12.813	4.248									
No. 4	7.187									
SP4										
No. 4 + 11.323	11.323									
No. 5	8.677									
EC4=BC5										
No. 5 + 9.833	9.833									
No. 6	10.167									
SP5										
No. 6 + 15.936	15.936									
No. 7	4.064									
No. 7 + 11.000	11.000									
No. 8	9.000									
EC5=BC6										
No. 8 + 2.038	2.038									
SP6										
No. 8 + 14.561	12.523									
No. 9	5.439									
EC6										
No. 9 + 7.083	7.083									
No. 10	12.917									
BC7										
No. 10 + 10.707	10.707									
No. 11	9.293									
SP7										
No. 11 + 8.674	8.674									
平面図より										
	①			63.1			63.1			
	②			51.4						
	③									57.1
合　計	m 207.5			m² 223.6			m² 167.1			m² 57.1





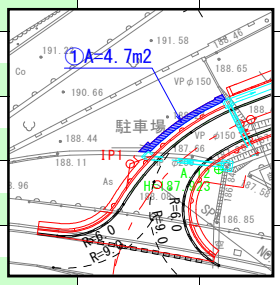
計第　－　表

［舗装工］　駐車場舗装

(5-15)

計 算 書

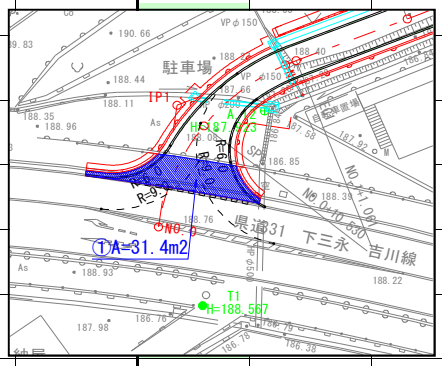
測　点	距 離	表層 幅 員	表層 平 均	W3 面 積	路盤 幅 員	路盤 平 均	W4 面 積	幅 員	平 均	面 積
平面図より										
	①			4.7			4.7			



合　計		m² 4.7		m² 4.7	

計第　－　表　［舗装工］　県道車道舗装　(5-5-10-30)　計 算 書

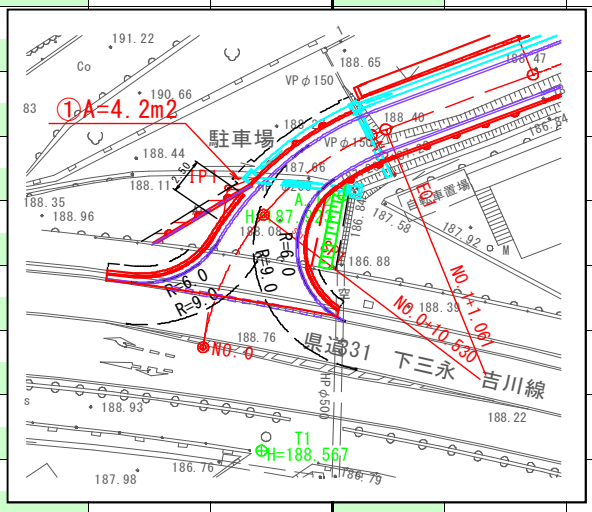
測　点	距 離	W8,W9,W10,W11 幅 員	平 均	面 積	幅 員	平 均	面 積	幅 員	平 均	面 積
平面図より										
	①			31.4						



合　計	m² 31.4		

計第　－　表　［舗装工］　旧県道舗装(路肩)　(5-10)　計 算 書

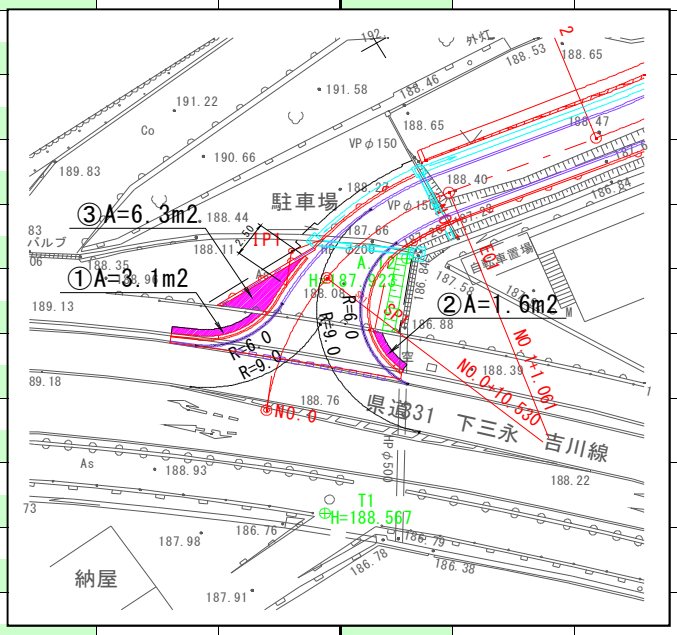
測　点	距 離	表層 幅 員	表層 平 均	表層 W12 面 積	路盤 幅 員	路盤 平 均	路盤 W13 面 積	幅 員	平 均	面 積
平面図より	①			4.2			4.2			



合　計		m² 4.2			m² 4.2				

計第　－　表　［舗装工］　県道歩道舗装　(3-10)　計 算 書

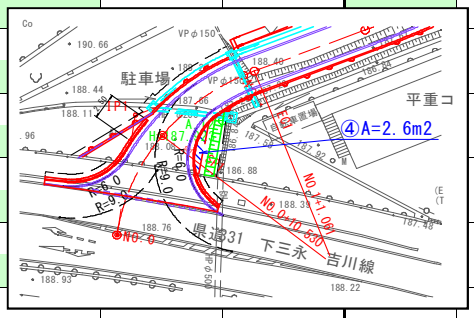
測　点	距 離	表層 幅 員	表層 平 均	W14 面 積	路盤 幅 員	路盤 平 均	W15 面 積	幅 員	平 均	面 積
平面図より										
	①			3.1			3.1			
	②			1.6			1.6			
	③			6.3			6.3			



合　計		m² 11.0			m² 11.0					

計第　－　表　［舗装工］　コンクリート舗装　(10-10)　計 算 書

測　点	距 離	表層 幅 員	表層 平 均	W5 面 積	路盤 幅 員	路盤 平 均	W6 面 積	幅 員	平 均	面 積
平面図より										
	④			2.6			2.6			



合　計		m² 2.6		m² 2.6		

計第　－　表　［舗装工］　舗装打替工　(5)　計 算 書

測点	距離	表層、不陸整正 幅員	表層、不陸整正 平均	W 面積	カッター切断 幅員	カッター切断 平均	L 距離	表層撤去 幅員	表層撤去 平均	A 面積
平面図より										
No. ①		5.90						5.90		
No. ②	4.7	5.90	5.90	27.7				5.90	5.90	27.7
No. ③	6.9	5.90	5.90	40.7				5.90	5.90	40.7
No. ④	9.1	5.70	5.80	52.8				5.70	5.80	52.8
No. ⑤	7.1	5.80	5.75	40.8				5.80	5.75	40.8
No. ⑥	4.6	5.80	5.80	26.7				5.80	5.80	26.7
No. ⑦	15.7	6.10	5.95	93.4				6.10	5.95	93.4
No. ⑧	4.7	6.60	6.35	29.8				6.60	6.35	29.8
No. ⑨	6.5	6.90	6.75	43.9				6.90	6.75	43.9
No. ⑩	4.5	6.20	6.55	29.5				6.20	6.55	29.5
No. ⑪	4.4	5.90	6.05	26.6				5.90	6.05	26.6
No. ⑫	12.4	6.10	6.00	74.4				6.10	6.00	74.4
No. ⑬	7.7	5.90	6.00	46.2				5.90	6.00	46.2
No. ⑭	14.4	6.00	5.95	85.7			6.0	6.00	5.95	85.7
合　計	102.7			m² 618.2			m 6.0			m² 618.2

As撤去

618.2m2×0.05m=30.91m3

30.91m3×2.35=72.64 t

計第　－　表

【区画線工】　外側線(実線)　延長調書

(左側) 測点	延長	摘要	(右側) 測点	延長	摘要
No. 0 2.80 ～ No. 2 + 17.25	55.0		No. 0 5.95 ～ No. 2 + 17.25	51.8	
			No. EP ～ 近	8.3	
左側小計	m 55.0		右側小計	m 60.1	
左右合計	m 115.1		白実線 W= 15 cm		

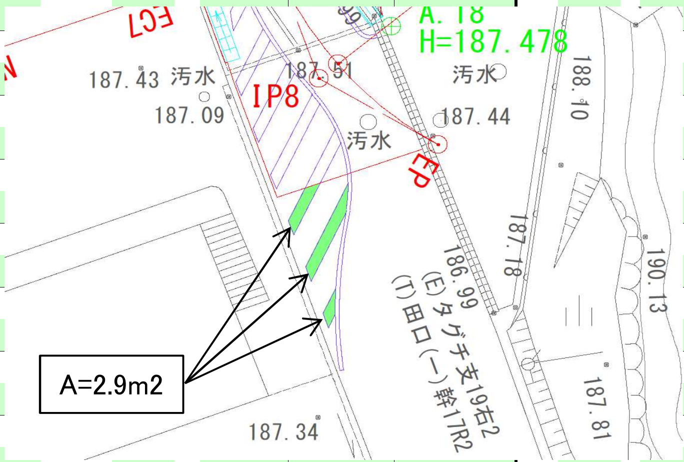
計第　－　表

【区画線工】　ドット　延長調書　(1/1)

(　左　側　)			(　右　側　)		
測　点	延長	摘　要	測　点	延長	摘　要
0＋3.80 付近	11.0				
左側小計	m 11.0		右側小計	m 0.0	
左右合計	m 11.0		ドット線 [redacted] W= 30 cm　塗布延長	m 5.5	割合(%) 50%

計第　－　表　［区画線工］　ゼブラ　延長調書　（1/1）

（左側）測点	延長	摘要	（右側）測点	延長	摘要
			No. EP 付近 L=2.9÷0.45=	6.4	
左側小計	m 0.0		[redacted] 右側小計	m 6.4	
左右合計	m 6.4		白実線 W= 45 cm		



計第　－　表

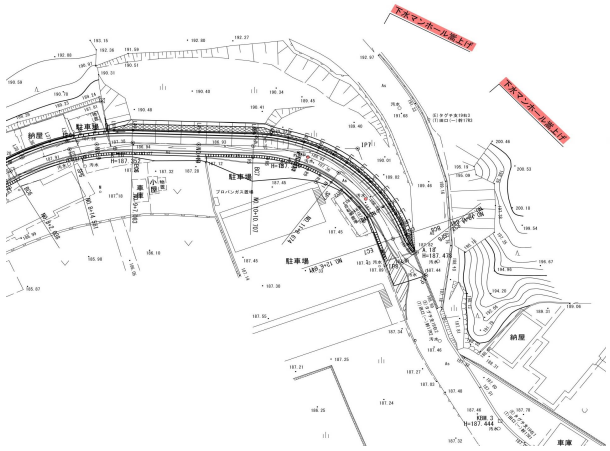
道路付属施設工

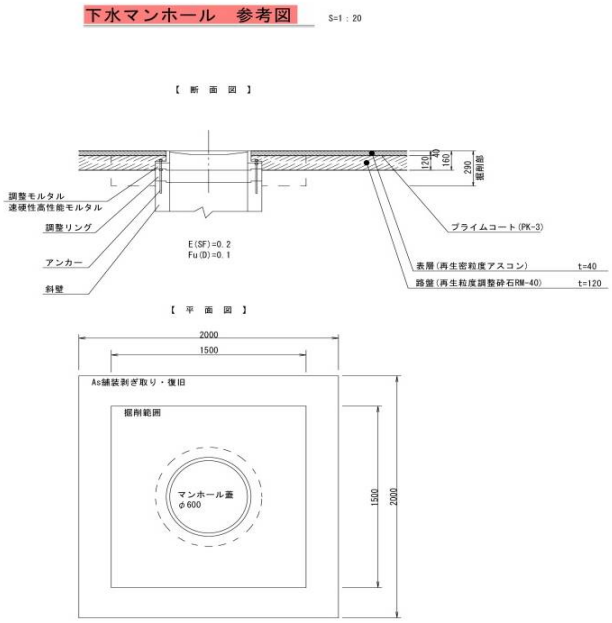
種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
境界鋲		N=	枚	84

計第　－　表

マンホール工

平面図





種　別	規　格	算　式	単 位	単位数量	2箇所当り
マンホール嵩上げ		N= 測点：No.11+1.73m付近、No.11+16.35m付近	箇所	1	2.0
数量詳細		**算式数量は1箇所当り**			
舗装切断 （掘削時）	取壊工へ	L=	m	6.0	12.0
舗装切断 （復旧時）	取壊工へ	L=	m	8.0	16.0
既設舗装撤去 （t=40mm）	取壊工へ	A= 2.00 × 2.00 = 4.00 V= 4.00 × 0.04 = 0.16 W= 0.16 × 2.35 = 0.38	m2 m3 t	4.0 0.2 0.4	8.0 0.3 0.8
舗装復旧		A= 2.00 × 2.00 － 0.33 × 0.33 × 3.14 = 3.66 蓋外径：0.654m	m2	3.7	7.3
路盤工 RM-40,t-120mm		A= 1.50 × 1.50 － 0.33 × 0.33 × 3.14 = 1.91 蓋外径：0.654m	m2	1.9	3.8
掘削		V=(1.50 × 1.50 － 0.41 × 0.41 × 3.14) × 0.25 = 0.43 調整リング外径：0.820m	m3	0.4	0.8
埋戻		V=(1.50 × 1.50 － 0.41 × 0.41 × 3.14) × 0.13 = 0.22	m3	0.2	0.4
調整リング	600×100	N=	個	1.0	2.0
モルタル調整高		t=	m	0.01	0.02

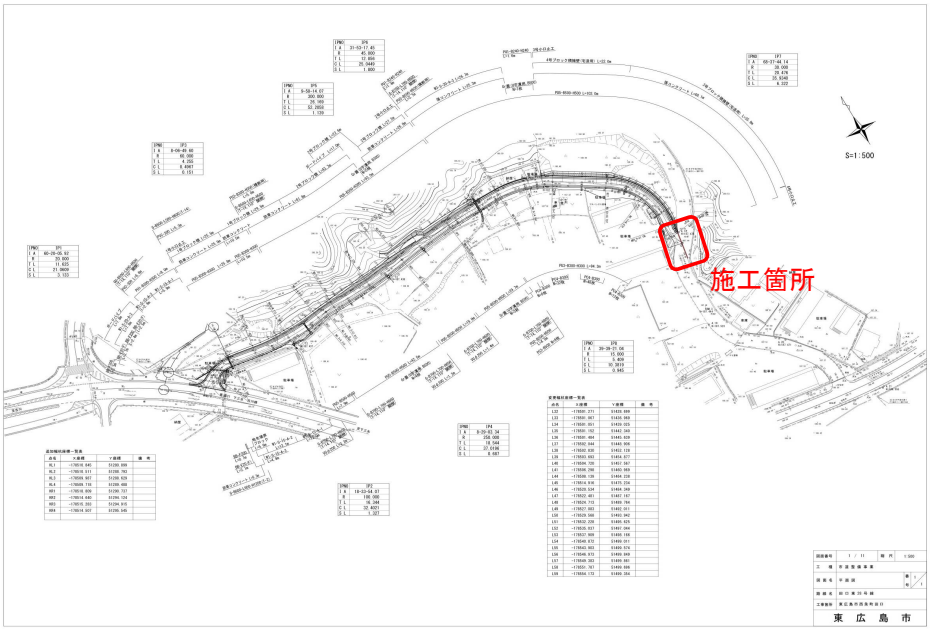
計第　－　表

水替え工

種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
水替え工	作業時排水 排水量 0以上40未満 (m3/h)	N=	日	1

計第　－　表

土砂撤去

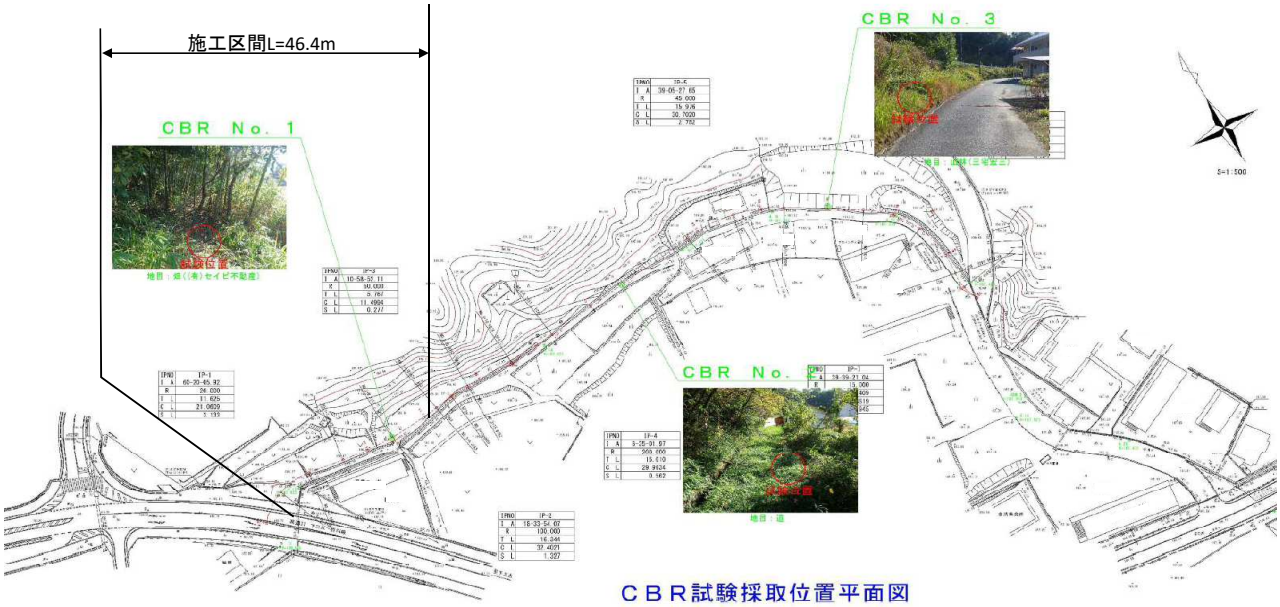


種　別	規　格	算　式	単 位	数　量
土砂撤去	U-400 延長：15m 土砂平均厚さ ｔ＝5cm	L= = 15.0 m A= 15.0 × 0.4 = 6.00 m2 V= 6.0 × 0.05 = 0.30 m3	m3	0.30

計第　－　表　　［技術管理費］　　土質試験費　　計　算　書

測　点	距離	CBR試験 左	CBR試験 右	六価クロム試験費 左	六価クロム試験費 右	地耐力確認 左	地耐力確認 右	左	右
EC1 No. 1 + 1.061									
BC2 No. 1 + 11.914	10.853	CBR試験N=1か所 (50mごと)		施工箇所中央付近 N=1か所		1号ブロック積擁壁　1箇所 重力式擁壁　1箇所			
No. 2	8.086								
No. 2 + 6.35	6.35	(設計業務にてCBR試験済み：下図NO.1)							
SP2 No. 2 + 8.12	1.80								
No. 2 + 17.76	9.64								
No. 3	2.24								
EC2=BC3 No. 3 + 4.316	4.316								
SP3 No. 3 + 8.565	4.249								
EC3=BC4 No. 3 + 12.813	4.248								
No. 4	7.187								
SP4 No. 4 + 11.323	11.323								
No. 5	8.677								
EC4=BC5 No. 5 + 9.833	9.833								
No. 6	10.167								
SP5 No. 6 + 15.936	15.936	(設計業務にてCBR試験済み：下図NO.2)							
No. 7	4.064								
No. 7 + 11.000	11.000								
左右小計		箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0	箇所 0.0		
合　計	m 111.0		箇所 1.0		箇所 1.0		箇所 2.0		

【設計業務にて実施している試験】平成30 年度 市道整備事業 田口東28 号線測量設計業務



ＣＢＲ試験採取位置平面図